

横浜国立大学大学院  
都市イノベーション学府

博士課程前期 建築都市文化専攻  
建築都市文化コース（都市文化系問題）  
横浜都市文化コース（Y-GSC）

入学試験過去問題

2019（H31）年4月、2018（H30）年10月入学

～

2024年4月、2023年10月入学（夏期募集）

※募集や志願者の有無により、問題を作成していない場合があります。

過去問題の無断複製・転載、また第三者への共有を禁じます。

Unauthorized copying and replication of the contents  
of the past exam questions are prohibited.  
Also please do not share them with any third party.



# (問)

2024年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～14頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100字程度）。

1. 東大寺法華堂（正堂および礼堂）
2. 『匠明』
3. パンテオン（ローマ）
4. スキンチとペンデンティヴ
5. 新古典主義様式の建築の特徴

# 2024年4月入学（夏期募集）

## 横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

### 建築都市文化専攻

#### 建築都市文化コース [都市文化系問題]

#### 横浜都市文化コース [Y-GSC]

#### 試験科目 学科試験 I

##### [分野名： ②建築計画 ]

次の(1)～(6)の間に答えてください。ただし、内は語句または数値( )内は人名、< >内はいずれか一つを選択により解答すること。

(1)施設利用の変動を知ることは規模計画ににとって重要である。例えば、一般に美術館では<a: 季節変動、週変動>による影響が大きく、動物園では<b: 季節変動、週変動>による影響が大きいことが知られている。いま、同程度の規模の2つのオフィスビルの朝のラッシュアワーにおける到着人数の時刻変動を調査し図に示したところ違いがみられた。図の(A)(イ)のそれぞれが示すものとして最も適当な組み合わせは<c: (A)が自社ビルで(B)が貸ビル、(A)が貸ビルで(C)が自社ビル>である。

著作権法等の配慮により割愛します

(2)火災災害は非自然災害(人災)であり、身近な災害として避難計画への配慮が重要である。具体的には、

二方向避難における<d: 重複区间の、2つの階段の距離をできるだけ短くすることや、階段の有効幅よりも階段室扉の有効開口幅の寸法を<e: 大きく、小さく>すること、あるいは、排煙口のある付室を設けるなどの安全区画の工夫が挙げられる。また、火災の進展過程では特徴がみられ、出火後に急激な温度上昇と一酸化炭素濃度上昇を伴う[ f ]とよばれる現象が起きるまでに適切に避難を完了できることが避難計画の目標となる。

図1 到着人数の時刻変動  
(出典:「建築計画教科書」影国社)

(3)私たちの身の回りの建築寸法の基準には、人間の身体寸法や動作寸法から導き出されたものも多い。たとえば、建築寸法ではバルコニーの手すり高さは幼児の転落防止を考慮し、[ g ]mm以上と定められている。また、階段の踏面をT、蹴上げをする寸法でもあり、大きすぎても小さすぎても歩きにくい階段となる。

(4)コミュニティの単位空間の計画は、20世紀の大きな関心事であった。アメリカの都市計画研究者( j )は、1929年出版の著書において[ k ]とよばれるコミュニティ単位の提案を行った。同じ頃、クラレンス・クラインやヘンリー・ライトらの建築家によってニュージャージー州に歩車分離の設計手法を用いた住宅地が建設された。こうした歩車分離の計画を、住宅地の地名をとって[ l ]システムと呼ばれる。これらの考え方方は日本にも影響を与えた、計画人口15万人の日本最初の大規模ニュータウンである[ m ]ニュータウンをはじめ、戦後の大規模ニュータウン開発に大きな影響を与えた。

(5)「玄関」という格式的なものを連想しやすい。公家や武士の住宅においては、町村時代に道路側面に車寄せが置かれ将軍や家臣を接客する場としての意味が生まれた。その後、江戸時代には独立した屋根と、床上から一段低い板敷きの場である[ n ]を備えた玄関形式が登場した。しかし、一方で、農家住宅や下流武士の住まいにおいては自由な形式の玄関が生まれた。農家住宅や下流武士の住まいでは[ o ]と呼ばれる小区域の土間が置かれることがあるが、格式的玄関のような約束事はみられない。土間はもともと実用的な出入り口を兼ねていたと考えられる。

(6)先進国を中心とした公共主導による住宅供給は、第一次世界大戦後に起こったモダニズム運動の影響も受けヨーロッパを中心広く展開した。一方で、途上国では[ p ]と呼ばれる都市部低賃層の過密居住地区の問題を直面しており、先進国のようなハイコストで大量供給型の住宅供給ではなく、低成本でコミュニティ開発に資する住宅供給の方法が模索された。[ q ]方式はそうした方法の一つであり、行政は住民に対して土地とコアハウスと最低限のサービス(水道等)のみ用意し、他のサービスは住民自身が用意するセルフヘルプ型のハウシング手法である。

著作権法等の配慮により割愛します

(7)住戸数、住戸面積、階数が同じ2つの集合住宅(図2)があるとき、防犯環境設計の観点からどちらが有利か理由と併せて解説しなさい。なお、Aは中廊下型、Bは階段室型の集合住宅である(図中の矢印はアクセスの向き)。

図2 集合住宅A(左)、B(右)  
(出典:「まもりやすい住空間」鹿島出版会)

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2)については、それぞれ3-5行程度、3)・4)については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

- 1) エベネザー・ハワードの「田園都市」
- 2) T O D
- 3) 道路斜線制限と隣地斜線制限
- 4) 用途地域と特別用途地区

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことがらについて簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。

- (1) 調整池 (調節池)
- (2) 建物間エネルギー融通
- (3) 温度差熱エネルギー
- (4) 成績係数 (C.O.P.)
- (5) 平均放射温度 (MRT)

2. 都市ヒートアイランド現象について、その発生要因を全て挙げて説明しなさい。

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤建築環境工学 ]

[1] 以下の空欄に当てはまる語句をA～Dから選べ。

- ① 晴天時の横浜（北緯35度）において、南側・東西側の鉛直壁面および水平面に入射する日射量の日積算値を比べると、夏至では（イ）で最も大きく、（ロ）で最も小さい。また、冬至では（ハ）で最も大きい。

- A. イ 南壁面, ロ 東西壁面, ハ 水平面
- B. イ 南壁面, ロ 水平面, ハ 南壁面
- C. イ 水平面, ロ 南壁面, ハ 東西壁面
- D. イ 水平面, ロ 南壁面, ハ 南壁面

- ② 臭気や汚染物質の発生源が存在する室では、隣接室に空気が流出しないように気圧を（イ）保つために第（ロ）機械換気方式が採用される。一方、クリーンルームなどの高い清浄度が求められる室では第（ハ）機械換気方式が採用される。

- A. イ 低く, ロ 三種, ハ 二種
- B. イ 高く, ロ 三種, ハ 二種
- C. イ 低く, ロ 二種, ハ 三種
- D. イ 高く, ロ 二種, ハ 三種

[2] 以下の空欄に当てはまる記述として最も不適当なものをA～Dから選べ。

- ① コインシデンス効果は、（ ）である。

- A. 単層壁に垂直に音波が入射する際には生じない現象
- B. コインシデンス限界周波数において効果が最大となるが、材料の厚さが大きいほどその限界周波数は高くなるもの
- C. 質量則に従う単相壁の基本的な遮音性能とは異なる物理現象
- D. 単層壁の遮音特性で見られる現象であるが、二重壁においても認められるもの

- ② 標準比視感度は、（ ）。

- A. 光束の算出に用いられるが、その際、対象となる波長域は380～780 nmである
- B. 明所視のものが用いられ、波長555 nmで最大値となる
- C. 暗所視の比視感度と比べ、短波長側に最大値を持つ
- D. 単位時間に伝播する放射エネルギーである放射束（単位：W）から光束を算出する際に重みづけに用いられるものである

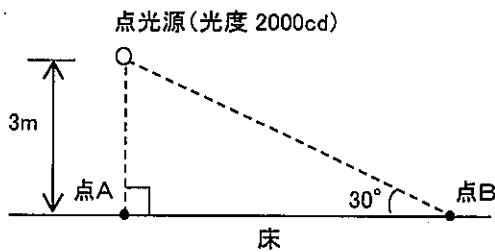
(次頁へ続く)

[3] 以下の問いに答へよ。①と②は100字程度で記述し、③については計算過程を記すこと。

① 溫熱6要素を全て列挙せよ。更に、6要素全てを考慮した温熱快適性指標を1つ挙げて概説せよ。なお、指標の単位を示すこと。

② 冬型結露と夏型結露について概説せよ。更に、結露対策として有効な手段を夏型・冬型それについて1つ以上挙げよ。対策手段は建築・機械設備・住まい方のいずれでもよいが、除湿機を挙げる場合は除湿方式の名称と動作原理を記述すること。

③ 下図に示すように床上3mの高さの位置に光度2000cdの点光源がある。床面の点Bにおける水平面照度は、点光源の直下に位置する点Aの水平面照度に対して何倍となるか答へよ。ただし、この点光源の配光特性は一様であり、水平面照度は壁面等の反射の影響は受けないものとする。



2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法 ]

1から3の全ての問題を解答すること。

1 次の(1)～(6)の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- |          |            |             |
|----------|------------|-------------|
| (1) 壁式構造 | (2) モルタル   | (3) ワーカビリティ |
| (4) 形鋼   | (5) グラスウール | (6) 座屈      |

2 次の(1)～(4)の「」内の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割や特徴について、文章で簡潔に説明せよ。

- |                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| (1) 鉄骨造の柱脚における「ベースプレート」 | (2) 組積造の「破れ目地」     |
| (3) 木造の壁における「散りじやくり」    | (4) 階段における「ノンスリップ」 |

3 次の(1)～(6)の間に答えよ。

- |   |
|---|
| (1) 図1は木造住宅の和小屋を示している。図中のA～Gの部材の名称を答えよ。                 |
| (2) 図2はプレストレストコンクリートにおける緊張材の端部に用いる器具の例であるが、この器具の名称を答えよ。 |
| (3) プレストレストコンクリートにおいて、図2の器具を用いる工法を答えよ。                  |
| (4) 図3は金属板葺を説明しているが、Hが示す板を折り曲げて繰ぐ方法の名称を答えよ。             |
| (5) 図3のHについて、施工で注意すべき点と、その理由を説明せよ。                      |

著作権法等の配慮により割愛します

図1

図3

図の出典：内田祥哉編著、『建築構法』第五版、市ヶ谷出版社、2007年

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

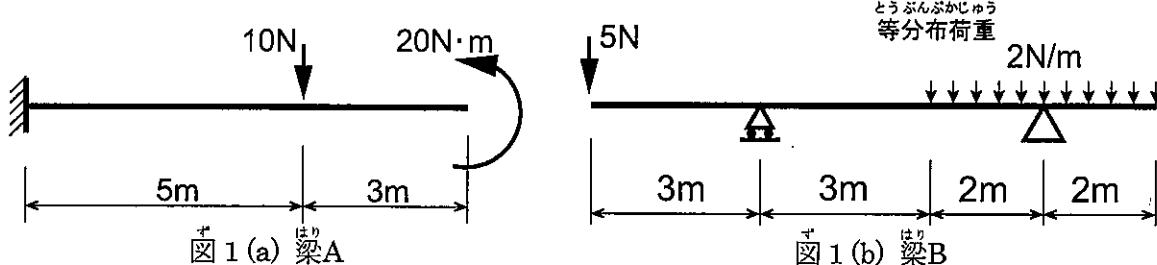
建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

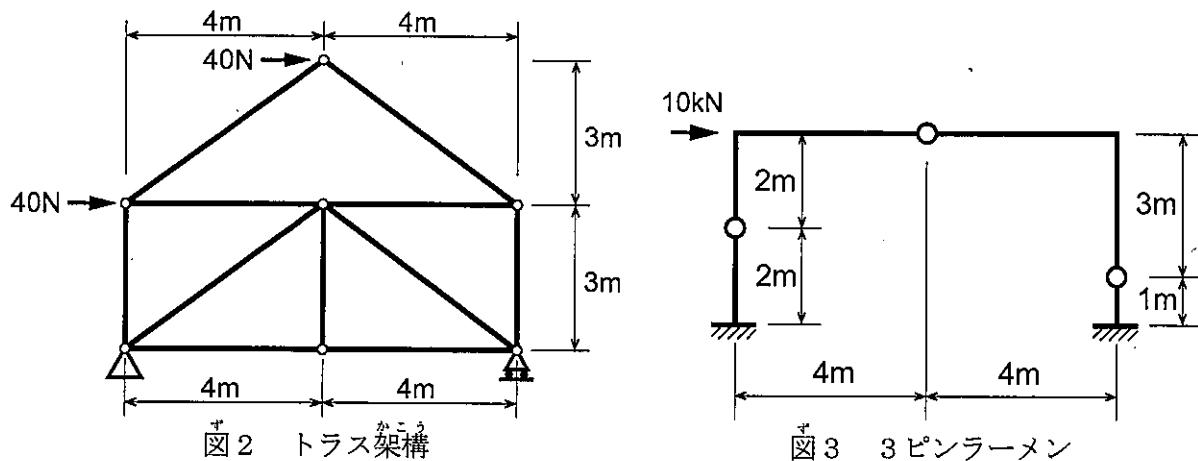
[分野名： ⑦建築構造力学 ]

問1 下図に示す梁について、支点反力、せん断力図、曲げモーメント図をそれぞれ示せ。



問2 図2に示すトラス架構の各部材の軸力を求めて図示せよ。

問3 図3に示す3ピンラーメンについて、支点反力、軸力図、せん断力図、曲げモーメント図をそれぞれ示せ。



2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧建築構造計画 ]

- 問1 図1および図2の構造物は、いずれもヤング係数  $E=5kN/mm^2$  の弾性部材で構成されている。図3は部材断面の形状を示しており、破線矢印は材軸直交方向（図1および図2中のy方向）である。
- (1) 図1について軸力図を示せ。
  - (2) 図1の部材断面に作用する垂直応力度の最大値と方向（引張・圧縮の別）を示せ。
  - (3) 図1のB点における鉛直変位と方向（上向き・下向きの別）を示せ。
  - (4) 図2について、部材DFには引張力20kNが作用している。このときの軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
  - (5) (4)について、部材DEの断面に作用する垂直応力度の最大値と方向（引張・圧縮の別）を示せ。

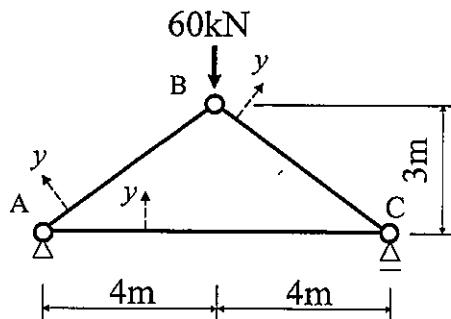


図1

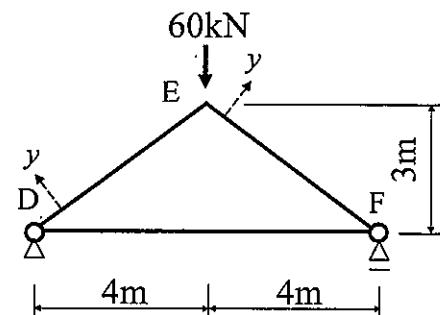


図2

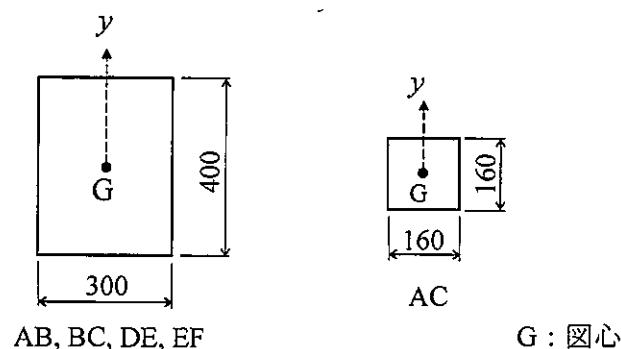


図3 部材の断面形状 (単位: mm)

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語を、それぞれ 50~100字程度で説明しなさい。

(1) 防火区画

(2) 地区防災計画

(3) 浸水被害防止区域

(4) グリーンインフラストラクチャー

2. リスクマネジメントにおけるリスク対策に「①回避」「②軽減」「③受容」「④転嫁」があるとされる。地震災害リスクを対象に、①～④の具体例をそれぞれ示しなさい。

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下の文章は、現代における宗教（信仰）と文化の関係性について、哲学者スラヴォイ・ジジェクが論じたものである。文章を読み、以下の間に答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

(『ラカンはこう読め！』 鈴木晶  
訳、紀伊國屋書店、2008年、59~60頁)

問 ジジェクが示す「文化」の定義について、あなた自身の見解（賛成でも反対でもかまわない）を自身の専攻領域とつなげて述べなさい。その際、（本文では触れられていないが）芸術と「文化」の関係性（芸術は文化の一部なのか？、外なのか？、etc.）についても論じなさい。

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑪芸術学・芸術批評B ]

以下の文章を参考に、作品が捉えた表情について自分で具体例を挙げながら論じなさい。  
(作品の分野は絵画に限定しません。また、表情は人を含む生きものの表情に限定しません。)

著作権法等の配慮により割愛します

(河本英夫『ダ・ヴィンチ・システム 来たるべき自然知能のメカニズム』、  
学芸みらい社、2022年、198-199頁。[文中の「…」は引用者による中略を示す。])

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

以下の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

ジョナサン・クレーリー『24/7 眠らない社会』岡田温司監訳/石谷治寛訳,  
NTT出版, 2015, p. 44-45.

問1：著者の言う「きわめてまぶしい光や一面雪景色」状態は何を指しているか、自分の言葉で説明しなさい。

問2：著者の主張とは賛成か反対か、具体的な事例を用いながら論じなさい。

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

以下は、1980年代に「環境音楽」を日本で初めて商業的にリリースした音楽家、吉村弘が、1990年刊行の自著の序文に書いた文章である。

これを読み、以下の問い合わせに答えよ。

著作権法等の配慮により割愛します

(吉村弘『都市

の音』(春秋社、1990年) より：下線は引用者)

ちなみに、ニューヨークのタイムズ・スクウェアの歩道に電子音を設置したマックス・ニューハウスによるサウンド・インスタレーション作品《タイムズ・スクウェア》(1977-1992、2002-) や、マリー・シェーファーの「サウンドスケープ」の思想が日本で知られるようになったのは、1980年代前半である。

問い合わせ1：下線(1)について。

「都市と環境と音楽（あるいは音）というつながりが“文化の現在”を照らしだすもっとも現代的なテーマである」のはなぜか。想定できる回答を述べよ。

問い合わせ2：下線(2)について。「都市の多様な表情」とは例えばどのようなものか。具体的な事例を挙げて説明せよ。

板書内容（科目名・問題番号・問題訂正、補足説明事項）

科目名 : 学科試験卷 (2) 建築計画

問題番号 :

-----以下内容-----

本文 1 行目

誤：次の(1)～(6)の問い合わせに答えて下さい。

正：次の(1)～(7)の問い合わせに答えて下さい。

板書内容（科目名・問題番号・問題訂正、補足説明事項）

科目名 : 学科試験Ⅰ・⑥建築材料・構法

問題番号 : 3.

-----以下内容-----

誤 : 3. 次の(1)~(6)の間に答えよ

正 : 3. 次の(1)~(5)の間に答えよ。  
=====

(解)

2024年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。

「①建築史・建築藝術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。

2. 解答する問の番号を必ず記載すること。

3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。

4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2024年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築藝術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

(解)

2024年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース「都市文化系問題」

横浜都市文化コース[Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

(解)

2024年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築藝術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

# (問)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築藝術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～14頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2023年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名 : ①建築史・建築藝術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい(各項目100字程度)。

1. 当麻寺曼荼羅堂 (本堂)
2. 慈照寺東求堂
3. 擬洋風建築
4. ハギア・ソフィア (イスタンブル)
5. シュレーダー邸

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

**建築都市文化専攻**

**建築都市文化コース [都市文化系問題]**

**横浜都市文化コース [Y-GSC]**

**試験科目 学科試験 I**

[分野名： ②建築計画 ]

次の文章中の a～n に、適当な語句を入れなさい。

ただし ( ) 内は語句、[ ] 内は人名、< ⟩ 内はいずれかを選択、により回答すること。

(1) 現存する最古の建築体系書は、紀元前1世紀ごろの古代ローマの建築家[ a ]による『建築十書』である。第一書には、建築家の素養として用・強・美の3つを理解していることが挙げられ、これらの調和を兼ね備えていることが建築の価値にも繋がることが示されている。わが国でも、建築技術の伝統を伝えてきた書物として、代々の大工世襲で受け継がれてきた技術書である( b )があり、1608年につくられた匠明はもっとも完備した (b) として知られる。

(2) 人間どうしの距離は、知人どうしか他人どうしか、あるいは会話、挨拶をするなどお互いの人間関係やコミュニケーションなどの目的により調節される。[ c ]は『かくれた次元』("The Hidden Dimension")の中で、人間はコミュニケーションの種類に応じて、人間どうしの距離を ( d )・個体・社会・公衆の4段階に分け、調節していることを示した。また、距離だけではとらえきれない人間集合と空間との対応のあらわれとしてお互いの体の向け方がある。< e : ソシオペタル ・ ソシオフーガル >は、複数の人間が集まつたときに、異なる方向に身体を向けて他人どうしでいようとするような位置関係をいう。

(3) 2006年の介護保険制度改革では、予防介護に重点が置かれ、新たに地域密着型サービスが創設された。なかでも ( f ) は、「( g )」を中心 「訪問」と「宿泊」を組み合わせたサービスとして< h : 軽度 ・ 中重度 >の要介護期にも在宅生活が継続できることを目指したものである。このように、改正によって介護が必要になつても在宅生活が継続できることや予防介護を中心とした考え方への転換が図られた。たとえば、高齢者や身体障害者の利用に配慮した安全な住宅の計画において、階段に手すりを設けるに当たり、両側に手すりを設ける余裕がない場合には、< i : 算る ・ 降りる >時の利き手側に手すりを設けるべきである。

(4) 屋根形状・勾配・構法・材料などは地域性を反映する要素である。たとえば ( j ) 屋根は草葺きの原型である。これは四方に屋根を葺きおろす構法とも関係が深い。また、( k ) 屋根は板葺きの原型である。兜屋根は (j) 屋根などの妻側を切り上げた形状であり、二階の換気・採光を計る必要のある ( l ) 農家に見られる。人の往来のある街道に近い農村など、貨幣経済が浸透した地方でよくみられる屋根形状である。

(5) アメリカの建築家[ m ]は、人工的な都市がツリー構造を成しているのに対し自然発生的都市は( n )構造を成していることを発見し、『都市はツリーではない』("A CITY IS NOT A TREE")においてゾーニングによる計画都市の限界を指摘した。

(6) 右図の建築について以下の設間に答えなさい。  
(②は各100字程度とし、適宜補足図を用いること)

① 設計者が誰か答えなさい。

② 環境配慮上の特徴を2つ以上述べなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

2023年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2) については、それぞれ3-5行程度、3)・4) については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

1) ジェイン・ジェイコブス

2) B I D

3) 地区計画 と 建築協定

4) D I D と 市街化区域

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことがらについて 100字程度で簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。

(1) 広域循環中水道システム

(2) 雨水流出行係数

(3) ヒートアイランド現象

(4) WBGT (Wet Bulb Globe Temperature)

(5) 未利用エネルギー

2. 講義室の冷房機器の選定について考える。

(1) 講義室の夏期ピーク冷房負荷原単位は  $500 \text{ (kJ/m}^2 \text{ h)}$  である。講義室の床面積が  $300 \text{ (m}^2\text{)}$  であるとき、夏期ピーク時の冷房負荷 ( $\text{kJ/h}$ ) を求めなさい。

(2) 空冷ヒートポンプエアコンを設置する。この空冷ヒートポンプエアコンは、夏期ピーク時、外気温度が  $32^\circ\text{C}$  のとき成績係数 (COP) が 3.0 である。このとき、夏期ピーク時の空冷ヒートポンプエアコンで消費される電力量 ( $\text{kJ/h}$ ) を求めなさい。

(3) 電力の受電端効率は 40% である。このとき、(2) で消費される電力量の 1 次エネルギー投入量 ( $\text{kJ/h}$ ) を求めなさい。

(4) 夏期ピーク時に空冷ヒートポンプエアコンの室外機から排出される熱量 ( $\text{kJ/h}$ ) を求めなさい。

2023年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名 : ⑤建築環境工学 ]

[1] 以下の空欄に当てはまる記述のうち①・②は最も不適当なものを、③・④は最も適当なものをA~Dから選べ。

① 直達日射量は( )。

- A. 全日射量から天空日射量を引いた値である。
- B. 太陽放射のうち短波長放射にあたるもので、天空日射量も波長域は同様である。
- C. 太陽高度や受照面の角度などの影響を受けるが、大気中の水蒸気や塵の影響は受けない。
- D. 地球の大気圏外に到達した日射量のうち、大気を直進し、平行光線として地表に到達した成分。

② 換気回数2回/hは( )。

- A. 1時間当たりに、ある室の容積の2倍の空気が入れ替わる回数を指す。
- B. 対象となる室に対して1時間当たり2回の窓開けをすることを指す。
- C. 建築基準法で備えるべき24時間換気システムの換気能力の約4倍の換気量をもたらす。
- D. 使用頻度の高いトイレの必要換気量の目安よりも少ない換気量をもたらす。

③ 水平な机上の受照面から1.0mの高さの位置にある点光源を3.0mの高さに移動したとき、受照面の照度は( )倍になる。

- A. 1/9
- B. 1/3
- C. 3
- D. 6

④ 光束法によれば、設計時の所要照度750lxの床面積100m<sup>2</sup>のある室に対して、ランプ1灯当たりの光束が2000lm、照明率0.5、保守率0.75のとき、必要なランプ灯数は( )である。

- A. 25灯
- B. 50灯
- C. 75灯
- D. 100灯

[2] 以下の問いに答えよ。

① 热環境に関わる以下の用語についてそれぞれ100字以内で概説せよ。単位がある指標の場合は単位も示すこと。

- A. 暖房デグリーダー
- B. ダイレクトヒートゲイン
- C. 日射取得係数

② 主に大学生のためのレクチャーやグループワークで使用される室の音響計画において、適切な残響時間が確保されるよう吸音材の設置を検討することになるが、この際にどのような吸音機構の吸音材を用いることが妥当か。理由を添えて300字以内で説明せよ。なお、説明にあたり必要な前提条件は自らで設定して構わない。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法 ]

1から3の全ての問題を解答すること。

1 次の(1)～(6)の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- |            |          |              |
|------------|----------|--------------|
| (1) 積載荷重   | (2) クリープ | (3) 燃えしろ設計   |
| (4) 合わせガラス | (5) 粗骨材  | (6) エフロレッセンス |

2 次の(1)～(4)の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割や特徴について、文章で簡潔に説明せよ。

- |           |          |
|-----------|----------|
| (1) かぶり厚さ | (2) スチフナ |
| (3) 養伸    | (4) 蹴込み  |

3 次の(1)～(6)の間に答えよ。

- (1) 図1は鉄骨造の床を、図2は木造住宅の一階の床組を、図3は木製下地の天井を示している。図中のA～Fの部材の名称を答えよ。
- (2) 図1のAについて、この板を床材に用いる利点を説明せよ。
- (3) 図2のような構造的な仕組みを示す図を何と呼ぶか答えよ。
- (4) 図3のFは梁の間に架け渡されているが、天井の下地にFを用いる利点を説明せよ。
- (5) 床板で用いる「縁甲板」と「フローリングボード」の違いを説明せよ。
- (6) 木造住宅における「建前」とはどのような作業か、説明せよ。

著作権法等の配慮により割愛します

[出典：内田祥哉編著、『建築構法』第5版、市ヶ谷出版社、2007年]

2023年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

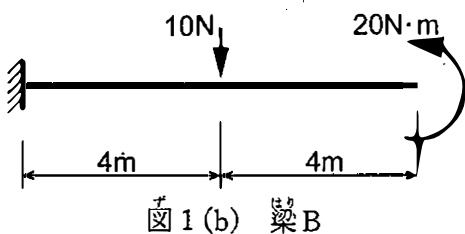
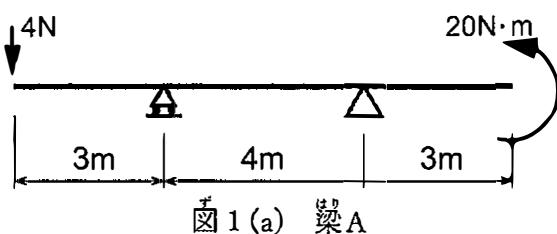
建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

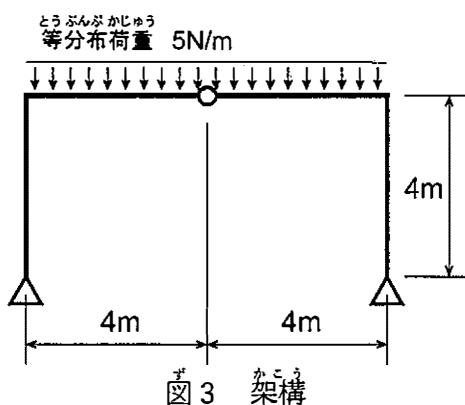
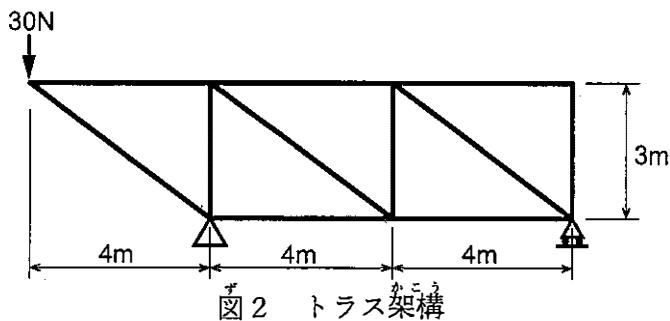
[分野名 : ⑦建築構造力学 ]

問1 下図に示す梁について、支点反力、せん断力図、および曲げモーメント図をそれぞれ示せ。



問2 図2に示すトラス架構の各部材の軸力を求めて図示せよ。

問3 図3に示す架構について、軸力図、せん断力図、および曲げモーメント図をそれぞれ示せ。



2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧建築構造計画 ]

問1 下図のように単位長さ当たり  $w$  の等分布荷重を受ける梁について、以下の間に解答せよ。  
支点における鉛直反力の符号は上向きを正とする。図中の数値  $\alpha$ 、 $\beta$  の範囲は、各々  $0 < \alpha < 1$ 、  
 $0 < \beta < 1$  とする。

- (1) 図1について、A点及びB点における鉛直反力を求めよ。
- (2) 図1について、 $\alpha = 3/4$  のときの曲げモーメント図、せん断力図を示せ。
- (3) 図2のように、梁ACが梁DFに支持されており、B点はF点の直上に位置している。  
A点において梁ACに作用する鉛直反力と、D点において梁DFに作用する鉛直反力が、  
いずれも上向きになるための  $\beta$  の範囲を求めよ。
- (4) 図2におけるD点の鉛直反力が0になるとき、 $\beta$  の値、曲げモーメント図、せん断力図  
を示せ。曲げモーメント図、せん断力図を描くときは、梁ACと梁DFを分けて図示して  
よい。

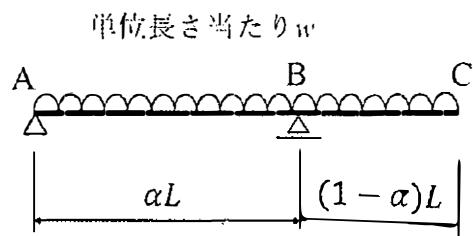


図1

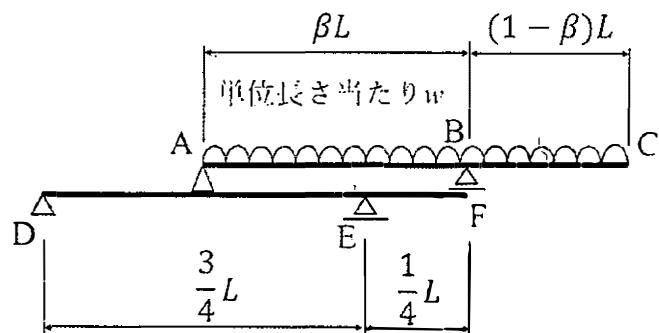


図2

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語を、それぞれ 50~100字程度で説明しなさい。

(1) 気候変動適応策

(2) 災害レッドゾーン

(3) 不燃領域率

(4) 予備電源

2. 1923年9月に発生した関東大震災の特徴（被害の様相や復旧・復興の過程など）をふまえ、この災害が以降の建築・都市づくりに与えた影響（教訓）について記しなさい。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下は哲学者ヴァンシアーヌ・デプレが鳥の「テリトリー」について論じた文章の一部である。  
読んだ上で、下の問い合わせに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

（出典：ヴァンシアーヌ・デプレ「わたしたちのナラティヴをテリトリーから放つ、鳥たちとともに」森元庸介訳、鶴飼哲編著『動物のまなざしのもとで——種と文化の境界を問い直す』勁草書房、2022年、282-283頁。強調原文。一部省略）

問い合わせ：

ここで言われる「アプロカリエーション」の概念を用い、人間の芸術表現について、具体的な事例を1つないし複数挙げて論じなさい。取り上げる事例については、正確な名称、制作者、制作年代を明記すること。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑪芸術学・芸術批評B ]

以下は、松本清張が1960年から1961年にかけて読売新聞で連載した『砂の器』（1961年）において、作曲家和賀英良の演奏会について評論家の関川重雄が書いた（という設定の）評論文の一部である。これを読み、以下の問い合わせに答えよ。

著作権法等の配慮により割愛します

(松本清張『砂の器』(新潮文庫、1973年) 上巻 451-452 ページより)

小問1：下線部（1）について。「ミュージック・コンクレート」とは何か。固有名詞に言及しつつ簡潔に説明せよ。

小問2：下線部（2）（3）（4）について。これは、1950年代に現代音楽において「トータル・シリエリズム」（3）が「電子音楽」（2）へと発展する中で「演奏家不要論」（4）に言及するようになった、という歴史的経緯をふまえた記述である。この歴史的経緯について、固有名詞に言及しつつ説明せよ。

小問3：この評論文で描写されている方向性の音楽制作は、20世紀後半にどのように展開していくと考えられるか。固有名詞に言及しつつ簡潔に説明せよ。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

都市をめぐる以下の問いかけに、応答せよ。

著作権法等の配慮により割愛します

（アンリ・ルフェーブル「地球の変貌」〔1989〕、平田周訳、『空間・社会・地理思想』第21号、2018年、99-101頁。[中略] [...] を設け、段落を分けずに引用した。】）

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名：⑬思想・文化論B ]

以下の文章は、戦争に関するフロイトの考えについて、批評家・柄谷行人が論じたものである。  
文章を読み、以下の間に答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

(「ヒトはなぜ戦争をするのか—AINSHUAINとフロイトの往復書簡」(浅見昇吾訳)

著作権法等の配慮により割愛します

(柄谷行人「超自我と文化＝文明化の問題」、柄谷行人公式ウェブ  
サイト：<http://www.kojinkaratani.com/jp/essay/sakabe.html>)

問

「文化の発展を促せば、戦争の終焉へ向けて歩み出すことができる！」とフロイトが書いたのは1932年のことであり、その後、第二次大戦やホロコースト（フロイトもAINSHUAINもユダヤ人）が起きたことを、フロイトは知らない（1939年没）。一方、筆者の柄谷と読者は、これらの事実を知っている。それでも柄谷は希望を捨てておらず、フロイトの「文化の発展」を通じた戦争廃棄の可能性を支持している。①フロイトのいう「文化の発展」の意味（特に「罪の感情」と「恥の感情」の違い）、②その後の歴史（冷戦、ヴェトナム戦争、公民権運動、ウクライナ侵攻、etc）を踏まえたうえで、③あなたの自身の考え方を述べなさい。（その際、二つの点に留意：a) フロイト＝柄谷に反対の立場でもかまわない。b) 問は、あくまで「文化」に関する問であって、歴史の問ではない。）

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。

「①建築史・建築藝術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。

2. 解答する問の番号を必ず記載すること。

3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。

4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築藝術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築藝術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

# (問)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目：学科試験Ⅰ (課題小論文)

博士課程	受験番号
前期	

## 注 意 事 項

1. 解答は黒鉛筆を使用し、手書きで作成すること。
2. 解答は必ず所定の解答用紙に記入すること。
3. 問題は2題あります。必ず2題とも回答すること。
4. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。
5. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の該当欄に必ず記入すること。
6. 解答用紙の提出についての注意事項は、すでに送付した案内で必ず確認すること。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目：学科試験 I (課題小論文) 問題①

次の文章を読んで、問い合わせに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

渡邊大輔『イメージの進行形—ソーシャル時代の映画と映像文化』人文書院、2012(一部改変して抜粋)。

問：筆者の言う「映像圏システム」の概念に合う事例を1つ以上挙げ、その映像と身体について論じなさい。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目：学科試験Ⅰ（課題小論文）問題②

次の文章を読んで、問い合わせに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

白川昌生「労働と芸術の暗闇」、白川昌生・杉田敦（編）『芸術と労働』水声社、2018、p. 15.

問：上の文章で言及されている芸術・労働・近代の関係を説明し、現代において芸術と労働がどのような問題として現れているのか具体例を示しながら論じなさい。

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目：学科試験Ⅰ (課題小論文)

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. この解答用紙を必要な枚数だけプリントアウトして、黒鉛筆を使用して手書きの答案を作成すること。
2. 解答する問の番号をすべての解答用紙の所定の欄に必ず記載すること。
3. すべての解答用紙の所定の欄に必ず受験番号を記入すること。

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目：学科試験Ⅰ（課題小論文）

博士課程	受験番号
前期	

問番号 [ ]

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目：学科試験Ⅰ（課題小論文）

博士課程	受験番号
前期	

問番号 [ ]

# (問)

2022年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-G S C]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築藝術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。分野①～④は各分野の各問につき1枚、分野⑤～⑧は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～16頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2022年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100字程度）。

1. 平等院鳳凰堂
2. 二条城二の丸御殿
3. コロッセウム（ローマ）
4. マニエリスム
5. アーツ・アンド・クラフツ運動

## 建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]横浜都市文化コース [Y-GSC]

## 試験科目 学科試験 I

[分野名： ②建築計画 ]

間 次の文中の空欄を適当な言葉で埋めなさい。

ただし、( ) は人名、[ ] は語句や数値、< > はいずれかを選択、により回答すること。

(1) 私たちの身の回りの建築寸法の基準には、人間の身体寸法や動作寸法から導き出されたものも多い。たとえば、建築基準法ではバルコニーの手すり高さは幼児の転落防止を考慮し、[ a ] mm以上と定められている。また、階段の踏面をT、蹴上げをRとしたときに、  
 $b: T + 2R \cdot 2T + R \cdot T + R$  が 550mm以上650mm以下となるように「長寿社会対応住宅設計指針」(平成13年に「高齢者の居住の安定の確保に関する基本的な方針」に継承)で定められている。この<b>は人間が歩くときの[ c ]に相当する寸法であり、大きすぎても小さすぎても歩きにくい階段となる。

(2) 事故など何らかの理由により消化管や尿管を損傷し、人工膀胱や人工肛門などを造設した人を[ d ]と言い、障害者手帳交付数から推算すると我が国には約 < e: 2 · 20 · 200 > 万人程度いると言われている。平成18年6月公布12月施行のバリアフリー法(高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律)に基づき制定された基本方針では、「多数の者が利用する便所について、[ d ]に対応した便房を当該便所が設けられている階ごとに< f: 一 · 二 · 三 >以上設けること。」と定められている。

(3) 1951年、婦人画報社刊行の「婦人画報」の別冊として雑誌[ g ]が発行されるなど、住まいの近代化が庶民(とくに婦人)にとっても大きな関心事となり始めていた。この頃、建築家による新しい住宅提案も盛んに行われた。たとえば、「立体最小限住宅(1950年)」を始めとして合理的な住宅の提案を行った( h )や、SHシリーズとよばれる軽量鉄骨造の独立住宅を多く手がけた( i )が挙げられる。

(4) 表1は首都圏の集合住宅居住者に、各部屋について順番をつけてもらった結果である。この表をもとに  
 ①プライバシーへの配慮が最も難しい部屋はどれか、  
 表中の4つの部屋のなかから1つ回答しなさい。また、  
 ②その理由はなぜか、150字程度で述べなさい。

表1(出典:「集住のなわばり学」彰国社)

著作権法等の理由により割愛します

(5)図1の平面プランの特徴を、図2の平面プランと比較しながら2つ以上述べなさい。  
(200字程度。ただし、2つの平面プランはいずれもノンスケール。)

著作権法等の理由により割愛します

著作権法等の理由により割愛  
します

図2(出典:「現代建築学・建築計画2(新版)」鹿島出版会)

図1(出典:「コンパクト建築設計資料集成」丸善) 48

2022年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知ることを説明しなさい。1)・2)については、それぞれ3～5行程度、3)・4)については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4～6行程度で記しなさい。

1) オースマンのパリ改造

2) ニューアーバニズム

3) 高度地区 と 高度利用地区

4) 単体規定 と 集団規定

2022年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことがらについて簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。

- (1) 遊水地 (遊水池)
- (2) WBGT
- (3) パリ協定
- (4) 建物間エネルギー融通
- (5) 温度差熱エネルギー

2. 都市のヒートアイランド現象を引き起こす要因（全て）について説明しなさい。

2022年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤建築環境工学 ]

[1] 以下の①・②の空欄に最も不適当な語句を、③・④は最も適当な語句をA～Dから選べ。

① 作用温度は( )温熱環境指標である。

- A. 代謝量と着衣量は一定値を与えて算出される
- B. 湿度の影響は考慮されていない
- C. 静穏で放射の影響が少ない室では気温とほぼ等しくなる
- D. 気温と放射温度の影響が考慮されている

② 冬期に居間の窓や壁で表面結露が発生する場合、( )で発生を抑えることができる。

- A. 窓や壁に室内から温風を当てること
- B. 窓や壁の断熱性を高めること
- C. 居間で開放型の石油ファンヒーターを付けること
- D. 居間の換気量を増すこと

③ 一般に、昼光照明では教室の( )ときに均斎度が小さくなる。

- A. 照度と輝度が等しい
- B. 机上面照度より床面照度が大きい
- C. 窓の大きさに対して奥行きが深い
- D. 窓口部にグレアが生じない

④ ある音圧が2倍になったとき、その音圧レベルは( )になる。

- A. 約2dB大きく
- B. 約3dB大きく
- C. 約2倍に
- D. 約6倍に

[2] 以下の問い合わせよ。

① 現在、日本の住宅の省エネ基準では、1次エネルギー消費量を削減することが求められている。これを達成するため、住宅の外皮性能が重視されているが、このとき $\eta_{AC}$ (平均日射熱取得率)がどのように関わるか200字程度で述べよ。

② 人の生体リズムとしてサーカディアンリズム(概日リズム)を考慮した場合、照明計画はどうあるべきか200字程度で述べよ。

2022年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法 ]

1 から 3 の全ての問題を解答すること。

1 次の（1）～（5）の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

(1) 形鋼

(4) 捨型枠

(2) 合わせガラス

(5) せっこうボード

(3) コールドジョイント

2 次の（1）～（4）の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割について、文章で簡潔に説明せよ。

(1) アンカーボルト

(3) 火打土台

(2) 飲染

(4) 後付け幅木

3 次の（1）～（5）の間に答えよ。

(1) 図1は木造の屋根を示している。図中のA～Eの部材の名称を答えよ。

(2) 図1の瓦のうち、F, G, Hのような部材を総称して何と呼ぶか答えよ。

(3) 鉄骨造における、高力ボルト接合と普通ボルト接合の違いについて説明せよ。

(4) 鉄筋コンクリート造について、鉄とコンクリートというふたつの異なる材料によって構成されている点に着目して、その特徴を説明せよ。

(5) 木造における木取りとは何か、説明せよ。

著作権法等の理由により割愛します

2022年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑦建築構造力学 ]

問1 図1の単純梁について、曲げモーメント図、せん断力図を示せ。支点反力をも示せ。

問2 図2のトラス架構について、軸力図を示せ。支点反力をも示せ。

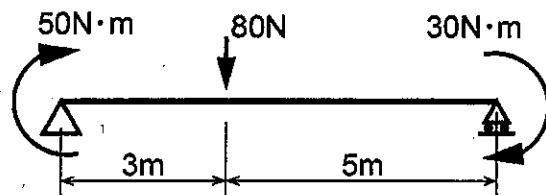


図1 単純梁

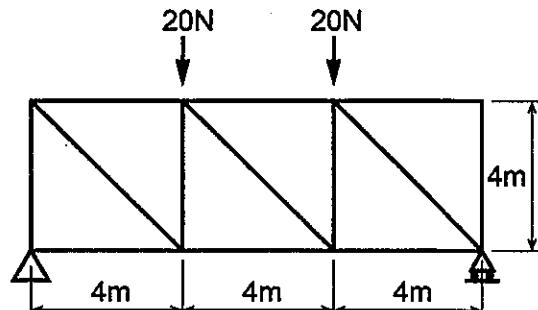


図2 トラス架構

問3 図3、図4の架構A、Bについて、曲げモーメント図、せん断力図、軸力図を示せ。  
支点反力をも示せ。

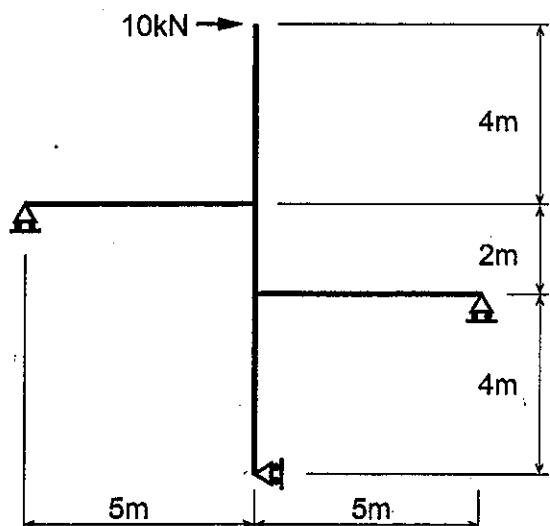


図3 架構A

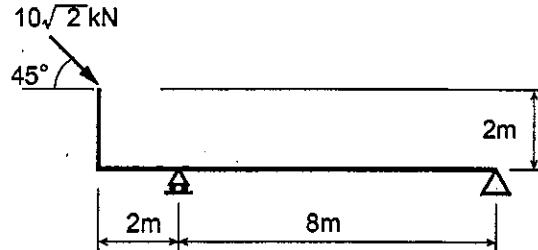


図4 架構B

2022年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名 : ⑧建築構造計画 ]

問1 図1に示す梁について、以下の間に答えよ。梁は曲げ剛性  $EI$  ( $\text{kNm}^2$ ) の弾性部材であり、変形を求める際は曲げ剛性のみ考慮すればよい。変数の符号は、鉛直荷重とたわみは下向きを正、材端モーメントと回転角は時計回りを正とする。

- (1) 図1(a)のように材端モーメント  $M_A$  が作用するとき、A点およびB点における回転角  $\theta_{A1}$  および  $\theta_{B1}$  を求めよ。
- (2) 図1(b)のように材端モーメント  $M_A$  および  $M_B$  が作用するとき、A点およびB点における回転角を各々  $\theta_A$  および  $\theta_B$  とする。外力ベクトル  $\{M\}$  と変位ベクトル  $\{\theta\}$  の関係は、(1)式のように剛性マトリクス  $[K]$  を用いて示すことができる。 $[K]$  の各成分を求めよ。

$$\text{外力ベクトル : } \{M\} = \begin{pmatrix} M_A \\ M_B \end{pmatrix} \quad \text{変位ベクトル : } \{\theta\} = \begin{pmatrix} \theta_A \\ \theta_B \end{pmatrix}$$

$$\{M\} = [K]\{\theta\} \quad (1) \text{式}$$

(3) 図1(c)のように鉛直荷重が作用するとき、C点におけるたわみ  $\delta_c$  を求めよ。

(4) 図1(d)のように鉛直荷重が作用するとき、D点におけるたわみ  $\delta_d$  を求めよ。

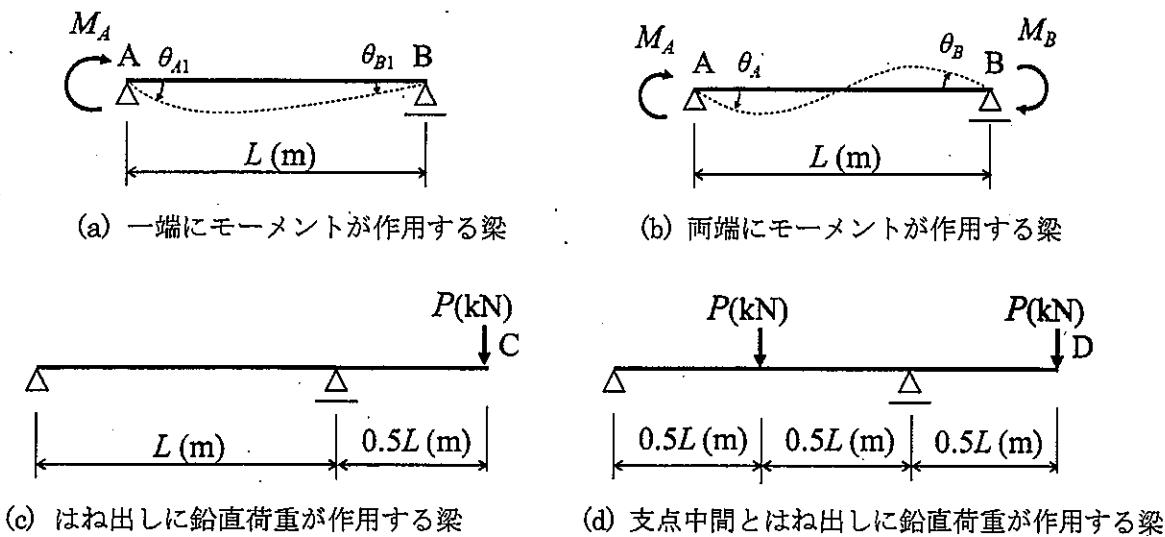


図1 外力が作用する梁

2022年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語を、それぞれ 50～100字程度で説明しなさい。

(1) 耐火建築物

(2) 災害危険区域

(3) 応急仮設住宅

(4) グリーンインフラストラクチャー

2. 公園を整備することにより得られる防災・減災効果を記しなさい。

2022年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下は、シベリアの先住狩猟民集団であるユカギール人について書かれた文章です。読んだ上で、下の問い合わせに答えなさい。

**著作権法等の理由により割愛します**

(レーン・ウイラースレフ『ソウル・ハンターズ——シベリア・ユカギールのアニミズムの人類学』奥野克巳・近藤祉秋・古川不可知訳、亜紀書房、2018年、11・12頁および28・29頁から一部中略して抜粋。強調原文。一箇所訳名を変更した。)

問い合わせ：

上記の文章をふまえた上で、芸術におけるミメーシスの問題について、具体的な作品や実践を1つ以上挙げて論じなさい。

2022年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑪芸術学・芸術批評B ]

以下の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

## 著作権法等の理由により割愛します

(アントン・カエス「ホロコーストと歴史の終焉 映画にみるポストモダン的歴史叙述」ソール・フリードランダー編『アウシュヴィッツと表象の限界』上村忠男・小沢弘明・岩崎稔訳、未来社、1994年、173頁。一部変更。)

問い合わせ：上記のアドルノの言葉について、歴史の表象の可能性と不可能性に触れている具体的な作品（映画、絵画など）を1つ以上挙げながら論じなさい。ホロコーストを扱う作品に限定する必要はない。

2022年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

博士課程前期では、修士論文あるいは修士ポートフォリオの完成に向けて、自身の研究計画を高い密度をもって掘り下げる／積み上げる必要がある。その過程では、微妙に異なる視座や感覚を持った者からの意見に応答したり、必要に応じて自身の探究に取捨選択していく場面を、何度も通過することにもなるだろう。ならば、「研究計画書」として焦点を絞った「穴／山」の周囲にも、豊かな知的地盤を備えていることが大事になるはずだ。この知的地盤の一端をはかるため、この問題では、各自が提出した「研究計画書」（「穴／山」）の周囲に形成してきた知的地盤のうち、「芸術学・芸術批評」の領域というよりも、「思想・文化論」の領域に入るものを、文章（日本語）で披露してもらうことにした。

「思想・文化論」の領域が「芸術学・芸術批評」の領域と交差したり、接合されることはあるだろう。しかしながら、この問題の回答として期待しているのは、「芸術学・芸術批評」から始まり「芸術学・芸術批評」に終わる領域の記述ではなく、いわば「芸術学・芸術批評」の領域外の、「思想・文化論」の領域での記述をまずは期待している。また、「研究計画書」の字数が多ければ書いたであろう種類の、「研究計画書」（「穴／山」）の部分よりも、「研究計画書」（「穴／山」）の周囲にあるものを記述してほしい。

2022年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

次の用語は、ポピュラー文化研究に頻出するものである。それぞれ①簡潔にその用語を日本語で説明し、②1つ以上の事例を挙げて、その論点と、それに対するあなたの考えを日本語で書きなさい。【1. ①・・・、②・・・というように記述すること。】

1. 物語消費論
2. コンヴァージェンス・カルチャー
3. IPとメディア・フランチャイズ
4. プラットフォーム・エコノミー

(解)

2022年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。

「①建築史・建築藝術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。

2. 解答する問の番号を必ず記載すること。

3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。

4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2022年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築藝術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

(解)

2022年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

(解)

2022年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築藝術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

# (問)

2022年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。分野①～④は各分野の各問につき1枚、分野⑤～⑧は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には 1 ~ 17 頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後 70 分まで認めない。

2022年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築藝術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100字程度）。

1. 鎌倉時代再建の東大寺南大門

2. 圓城寺光淨院客殿

3. スキンチ（スキンチ）とペンデンティヴ

4. ゴシック様式の教会堂（建築的特徴とそうした造形が創出された理由）

5. アール・ヌーヴォー

2022年4月入学（夏期募集）

## 横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

### 建築都市文化専攻

#### 建築都市文化コース [都市文化系問題]

#### 横浜都市文化コース [Y-GSC]

#### 試験科目 学科試験 I

##### [分野名： ②建築計画 ]

問 空欄を埋めなさい。なお、( )は人名、[ ]は語句や数値、< >はひとつを選択により回答すること。

(1) 公共建築の利用圏を把握しておくことは、建築物の規模計画において重要である。( a )は、地域住民の日常利用施設の利用実態を調査し、 $f(r) = a \cdot e^{-br^2}$  としてモデル化できることを導いた。ここで、 $f(r)$ は距離 $r$ における利用率であり、 $a, b$  はいずれも定数である。たとえば、身近な日常購買施設では、 $r=0$  のとき $f(0) = <b: 1.0$  に近い / 0.5~0.7程度の / 0 に近い > 値を示し、一般病院などの場合は $<c: 1.0$  に近い / 0.5~0.7程度の / 0 に近い > 値を示すことが経験的に知られている。

(2) 1970年代に入ると、学校建築において教育現場のニーズの多様化に対応するためにオープンスペース等を持つプランが求められた。このような空間を備えた学校を[ d ]と呼ぶ。図1は典型的な学校プランタイプ別の面積構成比を示したものであるが、[d]は図1の<e: ①/②/③/④>に該当する。2011年には義務教育標準法が改正され小学校第1学年の学級当たりの児童数の標準が[ f ]人に引き下げられた。2021年の改正では第2学年からも段階的に導入することにより、5年間かけて全学年を[ f ]人学級にすることになった。

(3) 医療技術の高度化や看護単位の分化によって、我が国の病院建築における1ベッドあたりの延べ面積は年々<g: 増加傾向 / 減少傾向>にあると言われている。一例として、産科においてひとつの病室で陣痛・分娩・回復の一連の変化に対応する方法を[ h ](アルファベット3文字)方式と呼び、自宅に近い雰囲気で母子共に安全に出産できるシステムとしてアメリカで生まれ、日本では聖路加国際病院をはじめとして採用する病院が増えつつある。また、手術直後の患者や重症患者に対して、絶え間ない観察看護と濃厚な治療を行なう病室の看護単位を[ i ](アルファベット3文字)と呼び、看護度別に看護単位をわける[ j ](アルファベット3文字)方式を全面採用していなくてもこの単位を採用する病院は多い。

(4) 我が国において調査が体系化され、建築計画の中で位置づけられるようになったのは戦後になってからである。大戦中から戦後にかけての( k )による庶民住宅の住み方調査、そのデータをもとに提唱された[ l ]論は標準平面によって当時の住宅問題解決を目指した取り組みでもあった。また、その後の( (1)(a) )らによる学校・病院などの公共建築を対象とした使われ方調査は、調査の意義や有効性を広く社会に認識されることにもつながった。

(5) ( (1)(a) )研究室に所属していた( m )は、( (4)(k) )の計画理論をベースに、公営住宅標準設計51C型を提案した。戦後の公共主導による住宅政策として、公営住宅法に加えて、1950年、個人による自力建設への国庫融資を図るための[ n ]法の制定施行、1955年、都市部の勤労者向けの公的住宅建設を目的とした[ o ]法の制定施行などが挙げられる。

(6) 図2に示した平面プランの生活機能上の特徴を、2つ以上述べなさい。また、設計者が誰か答えて下さい。

著作権法等の配慮により割愛します

出典「現代建築学-建築計画2(新版)」鹿島出版会

著作権法等の配慮により割愛します

2022年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2)については、それぞれ3-5行程度、3)・4)については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

1) ケヴィン・リンチの『都市のイメージ』

2) コンパクト・プラス・ネットワーク

3) 北側斜線制限 と 日影規制

4) クルドサック と ボンエルフ

2022年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことからについて簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。

- (1) 広域循環中水道システム
- (2) 雨水流出台数
- (3) MRT (平均放射温度)
- (4) 地域冷暖房
- (5) コージェネレーション

2. ある講義室のエアコンのエネルギー消費および室外機からの排熱について検討する。この  
講義室は、成績係数が 4.0 の電動ヒートポンプエアコンで冷房を行っている。夏季ピーク時  
(1時間) の冷房需要は 400 [MJ (メガジュール)] であった。以下の問い合わせに答えなさい。

- (1) 夏季のピーク時 (1時間) にエアコンで消費される電力量 [MJ] を求めなさい。
- (2) 電力の受電端効率を 40%としたとき、(1) の 1次エネルギー投入量 [MJ] を求めなさい。
- (3) 夏季のピーク時 (1時間) にエアコンの室外機から大気中に排出される排熱量 [MJ] を求めなさい。

2022年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名 : ⑤建築環境工学 ]

[1] 以下の①・②の空欄に最も不適当な語句を、③・④は最も適当な語句をA～Dから選べ。

① 湿り空気の比エンタルピーは( )。

A. 湿り空気に含まれる全熱量のことである。

B. 0°Cの乾き空気をその温度まで上げるために要した熱量と、水蒸気をその温度まで上げるために要した熱量の合計である。

C. その目標値と現在の空気の状態との差を求めてことで、冷却・加熱に必要な熱量がわかる。

D. ある1つの湿り空気の状態に対して、冷却・加熱方法によらずその値は1つに決まる。

② 室内の温熱環境指標であるPMVは( )。

A. 標準新有効温度(SET\*)と同じように人体と環境の熱収支も考慮した評価指標である。

B. 温度(°C)で表す温熱環境指標であるSET\*とは異なり、7段階の温冷感尺度で示される。

C. その値が-1から1の範囲であれば、不満足な人の割合が10%以下の快適推奨域とされる。

D. 室内の環境側4要素と人体側2要素から求められる。

③ 視対象面に反射光が重なり、その輝度が比較的低い場合でも視対象が見づらくなる現象を( )という。

A. 明所視

B. 反射グレア

C. 減能グレア

D. 光膜反射

④ 物体の色の見え方を左右する光源の特性を定量的に示す指標に( )がある。

A. 色度

B. 演色評価数

C. UGR

D. 色温度

[2] 以下の問い合わせよ。なお、導出過程も記すこと。

① ガラス厚さ4mmの2重ガラスを用いた窓の熱貫流率を求めよ。ただし、ガラスの熱伝導率0.8[W/(m·K)]、屋外側の総合熱伝達率23[W/(m<sup>2</sup>·K)]、室内側の総合熱伝達率9[W/(m<sup>2</sup>·K)]、ガラスの間の空気層の熱抵抗0.25[m<sup>2</sup>·K/W]とし、窓枠の影響は無視できるものとする。

② 3種類の室A、B、Cの残響時間の大小関係を不等号記号で示せ。ただし、室Aは室容積1000[m<sup>3</sup>]、室内表面積600[m<sup>2</sup>]、平均吸音率0.2、同様にして室Bは2000[m<sup>3</sup>]、1000[m<sup>2</sup>]、0.4、室Cは3000[m<sup>3</sup>]、1300[m<sup>2</sup>]、0.2とする。各室ともに拡散音場であるとする。

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法 ]

1 から 3 の全ての問題を解答すること。

1 次の (1) ~ (6) の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- |               |         |
|---------------|---------|
| (1) ロックウール    | (4) 耐力壁 |
| (2) コールドジョイント | (5) 大引  |
| (3) あばら筋      | (6) まぐさ |

2 次の (1) ~ (4) の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割や特徴について、文章で簡潔に説明せよ。

- |         |          |
|---------|----------|
| (1) 景呂組 | (3) 本実   |
| (2) 寄棟  | (4) ねこ土台 |

3 次の (1) ~ (4) の間に答えよ。

- (1) 図1は木造住宅の内壁を、図2は木造住宅の造作を示している。図中のA~Fの部材の名称を答えよ。
- (2) 外壁や床板に使われるプレキャストコンクリート版に、地震時や強風時以外で最大応力が生じるのはどのような場面か答えよ。
- (3) 鉄骨造の柱脚に用いられるベースプレートの役割を説明せよ。
- (4) 壁や屋根などの外装材で、異種金属を接触させてはいけない理由を説明せよ。

著作権法等の配慮により割愛します

2022年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

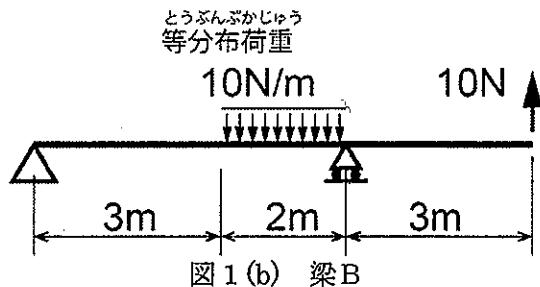
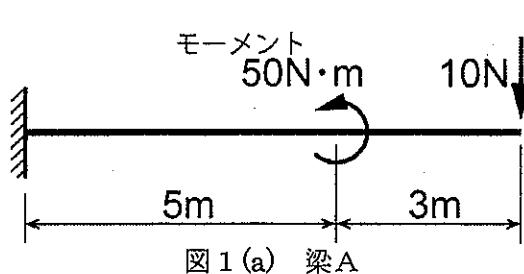
建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

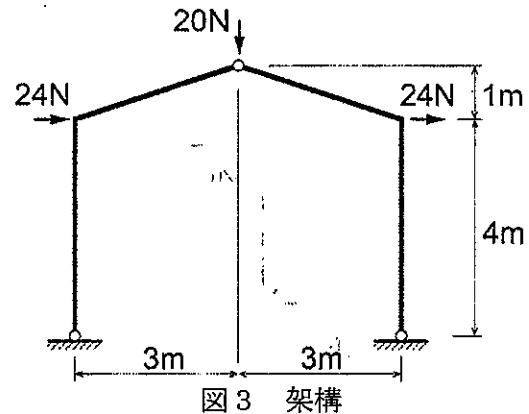
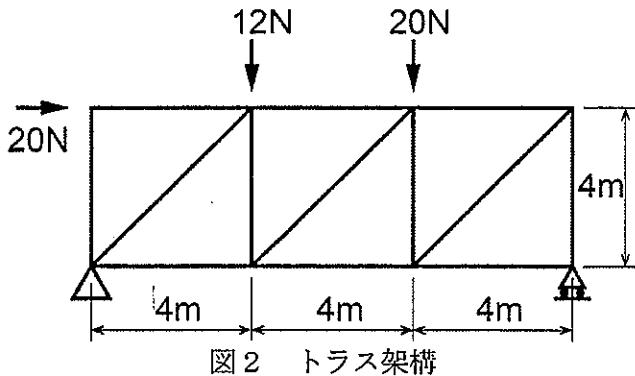
[分野名： ⑦建築構造力学 ]

問1 図1(a)および図1(b)に示す梁について、曲げモーメント図、せん断力図を示せ。  
支点反力も示せ。



問2 図2のトラス架構について、支点反力を図示せよ。

問3 図3の架構について、支点反力、曲げモーメント図、せん断力図、軸力図を示せ。



2022年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧建築構造計画 ]

問1 図1に示す片持ち梁について、以下の間に答えよ。梁は曲げ剛性  $EI$  の弾性部材であり、変形を求める際は曲げ剛性のみ考慮すればよい。変数の符号は、鉛直荷重とたわみは下向きを正、材端モーメントと回転角は時計回りを正とする。

- (1) 図1(a)のように鉛直荷重  $P$  が作用するとき、自由端におけるたわみ  $\delta_1$  と回転角  $\theta_1$  を求めよ。
- (2) 図1(b)のように材端モーメント  $M$  が作用するとき、自由端におけるたわみ  $\delta_2$  と回転角  $\theta_2$  を求めよ。
- (3) 片持ち梁の自由端に鉛直荷重  $P$  と材端モーメント  $M$  が作用するとき、自由端におけるたわみを  $\delta$ 、回転角を  $\theta$  とする。外力ベクトル  $\{p\}$  と変位ベクトル  $\{d\}$  の関係は、(1)式のように剛性マトリクス  $[K]$  を用いて示すことができる。 $[K]$  の各成分を求めよ。

$$\text{外力ベクトル: } \{p\} = \begin{Bmatrix} P \\ M \end{Bmatrix} \quad \text{変位ベクトル: } \{d\} = \begin{Bmatrix} \delta \\ \theta \end{Bmatrix}$$

$$\{p\} = [K]\{d\} \quad (1)$$

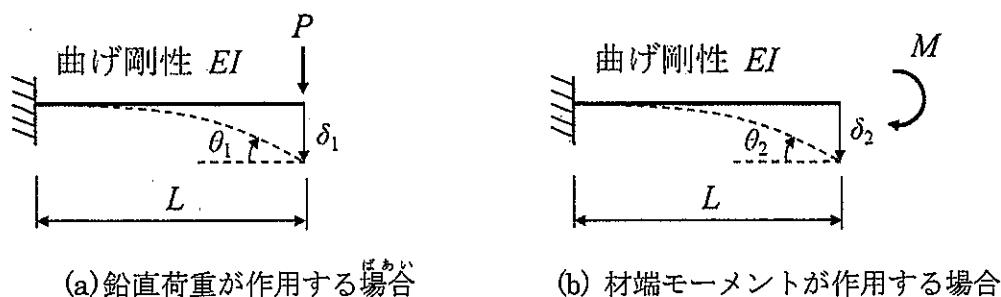


図1 片持ち梁

(次頁へ続く)

問2 図2に示すように、1層1スパンラーメンに鉛直荷重が作用している。柱ABおよびCDの剛比はいずれも $k_c$ であり、梁BCの剛比は $k_b$ である。いずれの部材も弾性部材であり、軸方向変形およびせん断変形は無視できる。

(1)  $k_c=1, k_b=\infty$ のときの曲げモーメント図を示せ。

(2)  $k_c=\infty, k_b=1$ のときの曲げモーメント図を示せ。

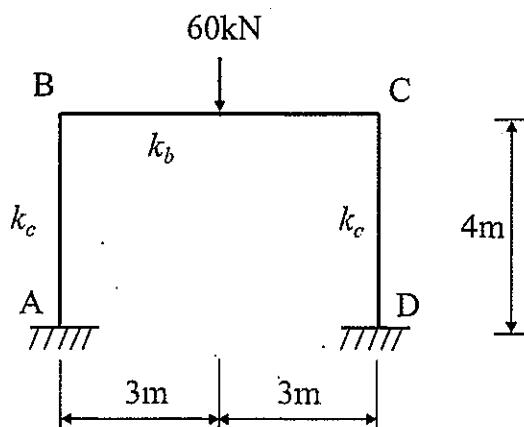


図2 鉛直荷重が作用するラーメン

2022年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語をそれぞれ 100字程度で説明しなさい。

(1) 流域治水

(2) 土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

(3) 防災集団移転

(4) 二方向避難

2. 「建物の耐震化」と「道路の拡幅」を実施することにより得られる防災・減災効果を記しなさい。

2022年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下の文章を読んだ上で、問題に答えなさい。

## 著作権法等の配慮により割愛します

（ミシェル・ド・セルト『日常的実践のポエティック』山田登世子訳、ちくま学芸文庫、2021年、119-121頁より抜粋。強調原文。一部本文および註を省略）

問題：「戦略」と「戦術」という対概念を使用して、1950年以降に作られた特定の芸術作品・実践について論じなさい。取り上げる作品・実践については、正確なタイトル、作者・実践者名、制作年代を明記すること。

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑪芸術学・芸術批評B ]

以下の文章を読み、間に答えよう。

## 著作権法等の配慮により割愛します

(ジャン=ピエール・ウダール「縫合」谷昌親訳、岩本憲児・武田潔・齊藤綾子編『「新」映画理論集成 2』、フィルムアート社、1999年、16-17頁より抜粋。強調原文)

問1：著者の言っている「〈不在〉の境域」とは何か、具体的な事例を用いながら説明しなさい。

問2：著者にとって「〈不在〉の境域」はどういう役割を果たしているのか、自分の言葉と本文に

利用されていない具体的な作品を挙げながら論じなさい。

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

「羞恥」に関する以下の文章を読んで、問い合わせにこたえなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

略)

問い合わせ：研究、創作活動も成果物（論文、作品）も、「<他者>のまなざし」にさらされる点では同じであり、とりわけ成果物の内容が研究者、創作者にとって「徹底的に奥深く内密なものであるにもかかわらず〔……〕それを引き受けることができない」場合、「恥ずかしさを覚える」はずである。このロジックにしたがい、あなたの研究・創作活動で直面するであろう「羞恥」について論じなさい。その際、「内密」と「疎遠」の語を記述に用いること。

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

問：以下の文章は19世紀のフランスの詩人マラルメによるパブリック・ドメインの解釈を論じたものである。この文章が提起するパブリック・ドメインと「祝祭」「劇場」「学校」を結びつける観点をあなたの専門領域に即して展開しなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

(立花史『マラルメの辞書学「英単語」と人文学の再構築』法政大学出版局、2015年、371-372頁より抜粋)

(解)

2022年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

(解)

2022年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

- [分野名 : ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

# (問)

2021年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

## 注意事項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築藝術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。分野①～④は各分野の各問につき1枚、分野⑤～⑧は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～19頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2021年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築藝術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100字程度）。

1. 出雲大社本殿

2. 慈照寺銀閣

3. 旧日本銀行本店本館

4. パンテオン（ローマ）

5. サン・ピエトロ大聖堂（バチカン）

2021年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ②建築計画 ]

- 問 次の文章中の a～n に、適当な語句（または数値）を入れなさい。  
ただし（ ）内は語句または数値、[ ] 内は人名、< ⟩ 内はいずれかを選択、により解答すること。
- 施設利用の変動を知ることは規模計画にとって重要である。一般に美術館では<a: 季節変動・週変動>による影響が大きく、動物園では<b: 季節変動・週変動>による影響が大きい。また、エレベータや階段、便所などの単位時間あたりのサービス量を知るには、時刻変動のパターンを知ることが必要であり、例えばオフィスビルでの朝のラッシュアワーにおける到着人数の時刻変動は、専用オフィス（自社ビル）よりもテナントオフィス（貸しビル）の方が、単位時間あたりの集中率が<c: 高くなる・低くなる>傾向が見られる。
  - 心理学者[d]は、目には見えないけれども心理的な領域やなわばりとなっているような自分を取り巻く空間を発見しパーソナル・スペースと呼んだ。このパーソナル・スペースは座位によっても違いがみられ、平座よりも椅子座の方が<e: 狹い・広い>。また心理学者[f]は知覚される環境と人間との間に存在する関係性のことをアフォーダンスとよび環境と人間との間に意味のやりとりがなされていることを示した。[d]と[f]はいずれも決定論的な機能主義に現代社会が傾倒することに対して警鐘を鳴らしたといえる。
  - 戦前の西山卯三による庶民住宅の住み方調査、そのデータをもとに提唱された(g)論は標準平面によって当時の住宅問題解決を目指した取り組みでもあった。戦後、東京大学の吉武研究室に所属していた[h]は、この計画理論をベースに、公営住宅標準設計(i)型を提案した。これは同年に提唱された標準設計の中で最も<j: 小さな・大きな>規模のものであり、実現した唯一の案であった。1955年になると日本住宅公団が設立され、当時の公営住宅の標準設計を参考にしながら食事のできる台所空間を(k)と名付け、1958年に開発したステンレス製の台所流しとともに大量供給に乗り出した。
  - 集合住宅の躯体は基幹的・共同的・耐久的性質が強い社会財であるといえ、内装等の末端的・個別的・消耗的性質の強い私有財とは異なる。この両者を供給段階で分離することで個性対応と長耐用の両面を実現しようとした供給方式を我が国では(l)供給方式と呼び、代表的なものに大阪市の NEXT21 が挙げられる。この供給方式は、1960年代にオランダの建築家[m]によって提唱された(n)理論の我が国における応用例とも言える。
  - 一般に、エレベータ扉やドア（スライドドア）と比較すると、回転ドアにはさまれた場合の人的被害は我が国では甚大となる場合が多い。この理由について解説しなさい。（3行程度）

著作権法等の理由により  
割愛します

6. 右図は 1914年に提唱された架構形式である。この架構形式の  
名称と考案者（建築家）の名前を回答しなさい。さらに、それ  
までの架構形式との違いについて解説しなさい。（3行程度）

2021年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2)については、それぞれ3～5行程度、3)・4)については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4～6行程度で記しなさい。

1) 大ロンドン計画 (1944年)

2) 2項道路

3) 線引き (区域区分) と 非線引き

4) PPP と PFI

2021年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名 : ④都市環境工学 ]

1. 次のことがらについて、簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。

- (1) 頭熱排熱と潜熱排熱
- (2) 1次エネルギーと2次エネルギー
- (3) 雨水浸透ます
- (4) 生態系サービスのうち調整サービス
- (5) 下水再生水

2. 未利用エネルギーのうち河川水、海水、地下水などの温度差エネルギーについて、利用方法とともに何故省エネルギーになるのか説明しなさい。

2021年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤建築環境工学 ]

[1] 以下の①・②の空欄に最も不適当な語句を、③・④は最も適当な語句をA～Dから選べ。

- ① 日射遮へい係数は( )。
- A. 放射遮へい係数と対流遮へい係数の和となっている
  - B. 標準ガラスにおける遮へい装置がある場合とない場合の室内的熱取得の比で定義される
  - C. その値が大きいほど日射熱取得が大きい
  - D. その値が小さいほど遮へい効果が小さい
- ② 円形ダクトにおける摩擦抵抗は( )。
- A. 気流の流速に比例する
  - B. 気流の動圧に比例する
  - C. ダクトの直径に反比例する
  - D. ダクトの長さに比例する
- ③ 光を発する面から発散する光束を単位面積当たりに換算したものを( )という。
- A. 照度
  - B. 光束発散度
  - C. 縮度
  - D. 光度
- ④ 入射する音の周波数が高くなるほど一重壁の遮音性能は高くなるが、実際には特定の周波数で遮音性能の落ち込みが生じる。この現象を( )効果という。
- A. サウンドブリッジ
  - B. フラッターエコー
  - C. コインシデンス
  - D. サウンドマスキング

[2] 以下の問い合わせよ。なお、①と②は途中計算も記すこと。

- ① ある室のCO<sub>2</sub>による換気量が500m<sup>3</sup>/h、室内と外気中のCO<sub>2</sub>濃度がそれぞれ1000ppmと400ppm、1人当たりのCO<sub>2</sub>発生量が0.02m<sup>3</sup>/(h・人)の場合、その室の在室人数を求めよ。ただし、人体以外のCO<sub>2</sub>発生はないものとする。
- ② 暗順応および明順応の特徴を述べた上で、加齢に伴う順応の特徴の変化を200字程度で述べよ。

2021年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名 : ⑥建築材料構法 ]

1 から 3 の全ての問題を解答すること。

1 次の (1) ~ (6) の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| (1) アスファルト防水 | (4) 役物       |
| (2) CFT      | (5) マスコンクリート |
| (3) モルタル     | (6) 壁式構造     |

2 次の (1) ~ (5) の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの特徴や役割について、文章で簡潔に説明せよ。

- |            |         |
|------------|---------|
| (1) 敷りじやくり | (4) 背割り |
| (2) 辛目地    | (5) 異梁  |
| (3) 水切り    |         |

3 次の (1) ~ (2) の間に答えよ。

(1) 図1は木造住宅の軸組を、図2は鉄骨造の床を示している。図中のA~Eの部材の名称を答えよ。

著作権法等の配慮により割愛します

[出典: 建築構法(第5版)、2007年、市ヶ谷出版社]

2021年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

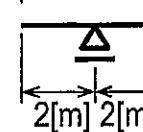
試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ⑦建築構造力学 ]

問1 下図 (a) ~ (d) に示す静定梁について、支点反力、曲げモーメント図、せん断力図を図示せよ。

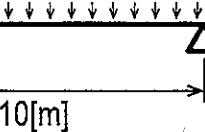
集中荷重

↓ 1 [kN]



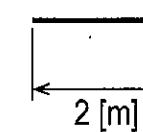
等分布荷重

200 [N/m]



集中荷重

↓ 1 [kN]



集中荷重

↑ 1 [kN]

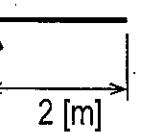


図 (a)

図 (b)

等分布荷重

3 [kN/m]

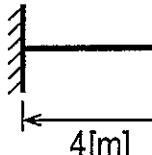


図 (c)

モーメント

7 [kN·m]

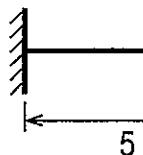
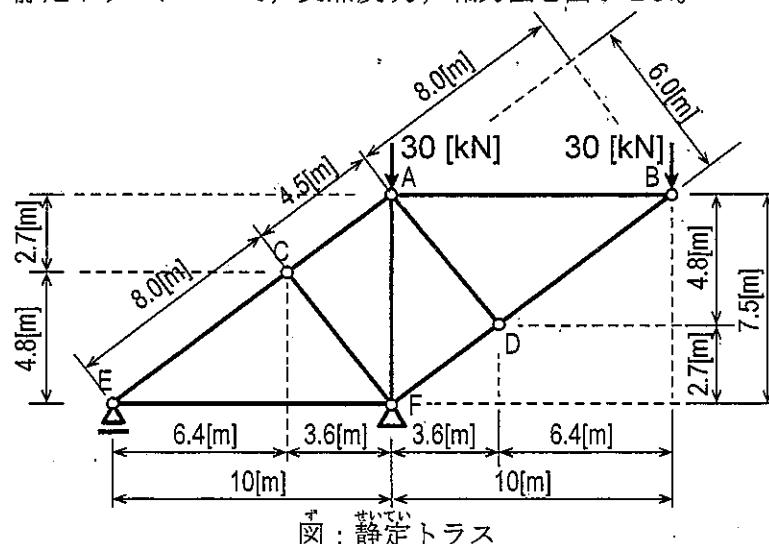


図 (d)

問2 下図に示す静定トラスについて、支点反力、軸力図を図示せよ。



2021年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名 : ⑧建築構造計画 ]

問1 図1～図3に示す骨組の梁に、単位長さ当たり  $w=24\text{kN/m}$  の等分布荷重が各々作用している。材料はいずれも弾性材料である。いずれの部材も、せん断変形と軸方向変形は無視できる。なお、等分布荷重  $w$  が作用する両端固定梁の固定端モーメント(時計回りを正)を計算するときは、図4の公式を用いてよい。

$$w=24\text{kN/m}$$

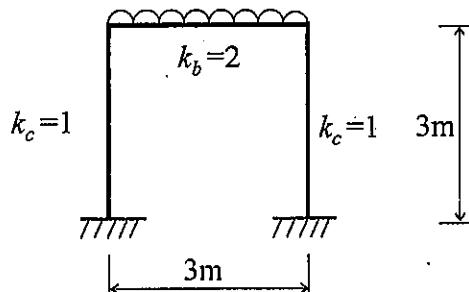


図 1

$$w=24\text{kN/m}$$

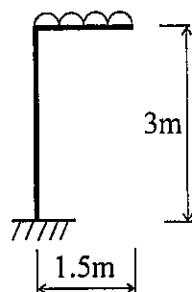


図 2

$$w=24\text{kN/m}$$

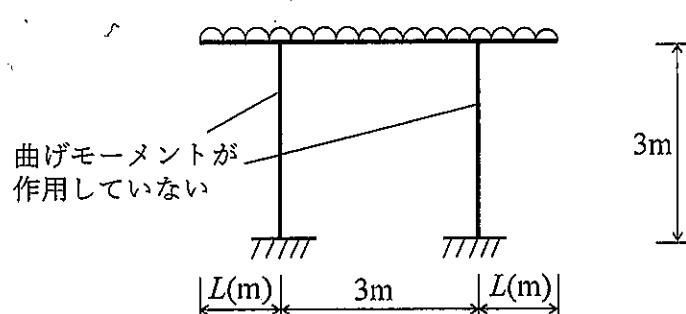


図 3

$$-C_{AB} = C_{BA} = \frac{wL^2}{12} (\text{kN} \cdot \text{m})$$

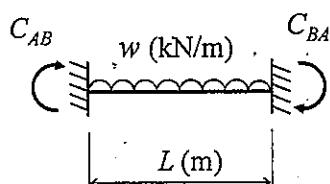


図 4

- (1) 図1について、軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。柱の剛比  $k_c$  はいずれも1であり、梁の剛比  $k_b$  は2である。
- (2) 図2について、軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
- (3) 図3の骨組の柱にはいずれも曲げモーメントが作用していない。外側に張り出している梁の長さ  $L$  を求めよ。また、このときの軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。

2021年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語をそれぞれ100字程度で説明しなさい。

(1) 防火区画

(2) 広域避難場所

(3) グリーンインフラストラクチャー

(4) B C P (Business Continuity Plan)

2. 2011年3月に発生した東日本大震災の特徴（被害の様相や復旧・復興の過程など）をふまえ、この災害が以降の建築・都市づくりに与えた影響（教訓）について記しなさい。

2021年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下は、田中優子『江戸の音』（河出書房新社、1997年）に収録されている田中優子と武満徹との対談の一部である。これを読み、以下の小間に答えよ。なお（\*）を付した語句には説明を付けた。

**著作権法等の配慮により割愛します**

# 著作権法等の配慮により割愛します

## 語句説明

「サワリ」：三味線の特殊な仕掛け。一の糸を開放弦として弾くときに複雑なうなり音を出すようにした仕掛け。またはその音。

「電気楽器」：シンセサイザーは物理的振動を電気的に増幅する楽器ではないので、正確には「電子楽器」である。問題文の論旨には影響ないが、誤解を避けるため注釈しておく。

「ビートルズ」：活動年代は 1960 年代初頭から 1970 年。

## 小問 1

下線部 (A) について：「何も倍音を含まない純音を基に音を合成していく」音楽について、具体的な事例をあげつつ説明してください。ただし「電子音楽」「演奏家不要論」という言葉を用いること。

## 小問 2

下線部 (B) について：「雑音性が克った」音楽について、具体的な事例をあげつつ説明してください。ただし「具体音楽」「サンプリング」という言葉を用いること。

2021年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑪芸術学・芸術批評B ]

文章を読み、以下の間に答えよ。

## 著作権法等の配慮により割愛します

(スザン・ソンタグ『写真論』近藤耕人訳、晶文社、2014 (1977)、144-145頁。)

問1：ここに採り上げられている「アウラ」という概念を説明しながら、写真がどの場合において

14

で絵画や他の美術作品と同質の「アウラ」をもつことができるのか説明しなさい。

問 2：下線部の「作者の意図を逃れる」というありさまを2つ以上の具体的な事例に基づきながら論じなさい。

2021年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩思想・文化論A ]

以下に抜粋するモニカ・グリュッタース（ドイツ首相府国務大臣兼連邦政府文化・メディア大臣）の言葉を読んで、あなたが考えたことを、できるだけ具体的に記しなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

## 著作権法等の配慮により割愛します

2020年5月9日(土)('なぜ危機の時に芸術が不可欠であるのか'、GOETHE INSTITUT JAPAN <https://www.goethe.de/ins/jp/ja/kul/mag/21930923.html>)

2021年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩思想・文化論B ]

次の文章を読んで、デジタル時代における人間/非人間、身体、デザイン（あるいは芸術、ポピュラー文化等）の関係性について論じなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

(Zizek, S.

(2006) “Design as an Ideological State-Apparatus,” International Council of Design, 13 November <http://www.ico-d.org/connect/features/post/236.php>)

**著作権法等の配慮により割愛します**

## 著作権法等の配慮により割愛します

(清水知子「生資本主義時代の生と芸術ーク・トゥルー新世・人工生命・生哲学」、伊藤守編『コミュニケーション資本主義と＜コモン＞の探求ーPOST・ヒューマン時代のメディア論』東京大学出版会、2019年、185-213頁より抜粋、一部改編。)

(解)

2021年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2021年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

(角界)

2021年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築藝術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

(解)

2021年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]



(問)

2021年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

注 意 事 項

- 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
- 解答には黒鉛筆を使用すること。
- 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
- 問題は、「①建築史・建築藝術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
- 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。分野①～④は各分野の各問につき1枚、分野⑤～⑧は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。
- 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
- この冊子には1～14頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
- 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
- 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 退出は試験開始後70分まで認めない。

2021年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名 : ①建築史・建築藝術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい (各項目100字程度)。

1. 薬師寺東塔 (平城京)
2. 二条城二の丸御殿
3. 開智学校校舎 (長野県松本市)
4. ハギア・ソフィア (イスタンブル)
5. フライング・バットレス

2021年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ②建築計画 ]

次の(1)～(6)の問い合わせに答えなさい。

ただし、[ ]内は語句または数値、( )内は人名、< >内はいずれか一つを選択、により回答すること。

(1) 現代では、学校建築の構成やプランについて、いくつかの型が認められる。たとえば、小学校低学年には<a. 総合教室型／教科教室型／特別教室型>の構成が適していると言われる。1970年代に入つてからは、従来のクラス制や一斉教育を改め、チームティーチング、無学年制などの新しい教育方法が取り入れられつつあり、学校建築の構成やプランの役割も変わりつつある。たとえば、教室にオープンスペースを備えたり、可変的な間仕切りによって多様な教育ニーズに対応できるように工夫された学校を[ b ]と呼ぶ。

(2) 乳幼児期は、一生のうちで最も成長のめざましい時期であり、発達段階にふさわしい生活や活動を経験することのできる環境が必要とされる。たとえば[ c ]法を根拠法として厚生労働省の所管施設としてしられる[ d ]は乳児(1歳未満)から未就学児までが対象とされ「日々保護者の委託を受けて、[ e ]に欠ける乳児または幼児を[e]する」([d]法第三十九条)ことが目的の施設とされている。少子化の進行や育児サービスの多様化などの理由から、学校教育法を根拠法とした、文部科学省の所管学校である[ f ]との一元化の動きも見られる。

(3) 人間どうしの距離は、知人どうしか他人どうしか、あるいは会話、挨拶などお互いの人間関係やコミュニケーションなどの目的により調節される。( g )は『かくれた次元』("The Hidden Dimension")の中で、人間はコミュニケーションの種類に応じて、人間どうしの距離を4段階に分け、調節していることを示した。手を伸ばせば届くような距離は、親しい間柄でとられる距離であり、4段階の距離のうち、近い順に[ h ]距離と[ i ]距離が該当する。公衆衛生上の理由から親しい人との距離を物理的に取りつづけることは、長期的にみると人間心理の面でコミュニケーションに影響を及ぼす可能性もある。

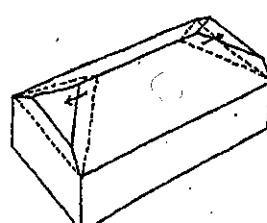
(4) 近代建築の批判的立場として代表的なものに( j )による著書『アメリカ大都市の死と生』("The Death and Life of Great American Cities")がある。この著書で( j )は人間的な都市の持つ原則として、①混用地域の必要性、②規模ブロックの必要性、③<k: 新しい／古い >建物の必要性、④入口の<l: 集中／分散 >の必要性、の4つの必要性を指摘している。

(5) 先進国を中心とした公共主導による住宅供給は、第一次世界大戦後におこったモダニズム運動の影響も受けヨーロッパを中心に広く展開した。一方で、途上国では[ m ]と呼ばれる都市部極貧層の過密居住地区の問題に直面しており、先進国のようなハイコストで大量供給型の住宅供給ではなく、低コストでかつコミュニティ開発に資する住宅供給の方法が模索された。[ n ]方式はそうした方法の一つであり、行政は住民に対して土地とコアハウスと最低限のサービス(水道など)のみ用意し、その他のサービスは住民自身が用意するセルフヘルプ型のハウジング手法である。

(6) 右の図は日本の伝統的な農村民家に見られる屋根形状について図示したものである。次のア、イの問い合わせに答えなさい。

ア、点線で示された屋根形状の特徴を説明しなさい(100字程度)。

イ、実線で示された屋根形状の特徴を矢印が何を意味しているかに留意しつつ説明しなさい(100字程度)。



2021年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2)については、それぞれ3-5行程度、3)・4)については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

- 1) C. A. ペリーの近隣住区論
- 2) TOD
- 3) 景観法 と 景観計画
- 4) 総合設計制度 と 都市再生特別地区

2021年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことからについて簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。

- (1) 集約型都市構造
- (2) クリマアトラス
- (3) 地域冷暖房
- (4) 放射冷却
- (5) 広域循環中水道システム

2. 空調熱源システムのエネルギー収支に関する以下の計算問題に答えなさい。

ある教室の夏季ピーク時間の冷房負荷は  $20 \text{ [MJ/h]}$  でした。このとき、冷房機器  
(電動式ヒートポンプ) の成績係数 (COP) は 5.0 でした。また、電力の受電端効率  
は 40 [%] です。

- (1) 電動式ヒートポンプで消費する電力は何  $\text{MJ/h}$  ですか？
- (2) (1) で消費する電力の 1 次エネルギー投入量は何  $\text{MJ/h}$  ですか？
- (3) 電動式ヒートポンプの室外機で排出される熱量は  $\text{MJ/h}$  ですか？

2021年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤建築環境工学 ]

[1] 以下の①、②の空欄に当てはまる語句や文章として最も不適当と思われる記号を1つ選べ。  
また、③、④の間に答えよ。

① 湿り空気線図において、( ) を用いて相対湿度を求めることができる。

- A. 乾球温度と湿球温度
- B. 湿球温度と絶対湿度
- C. 絶対湿度と露点温度
- D. 露点温度と乾球温度

② 住宅の自然換気を促進するために( ) が有効である。

- A. 住宅の高さを下げる
- B. 風上と風下の両方に開口部を設けること
- C. 室内に風の道を作ること
- D. 建設地として密集市街地を避けること

③ 明視のための4条件として最も適当な組み合わせを1つ選べ。

- A. 対象物の大きさ、対象物の明るさ、対象物と背景の対比、対象物のまぶしさ
- B. 対象物の大きさ、対象物の明るさ、対象物の形状、対象物の見える遠近
- C. 対象物の形状、対象物の明るさ、対象物と背景の対比、対象物の色
- D. 対象物の大きさ、対象物の明るさ、対象物と背景の対比、対象物を見る時間の長さ

④ 普通に関する以下の記述で、最も不適当なものはどれか。

- A. 比重の小さい材料は一般に音の透過率は大きい
- B. 平行する壁面間で短音を出した場合に生じる音の多重反射現象をフラッターエコーという
- C. 音圧レベルが等しい純音では、一般に 100 Hz より 1000 Hz の音の方が聞き取りやすい
- D. 二重窓は遮音効果がある

[2] 以下の間に答えよ。なお、①は計算過程も記すこと。

① ガラスの日射反射率が 0.05、日射透過率が 0.85、室内側と室外側の対流熱伝達率がそれぞれ  $9.0 \text{ W}/(\text{m}^2 \cdot \text{K})$  と  $23.0 \text{ W}/(\text{m}^2 \cdot \text{K})$  の場合、そのガラスの日射熱取得率を求めよ。

② 同じ空間において、床面から高さ 3 m の位置に 500W の電球を設置した場合と、床面から高さ 2 m の位置に 200W の電球を設置した場合で、床面照度が大きいのはどちらの条件か答えよ。  
また、その理由も述べよ。

2021年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法 ]

1から3の全ての問題を解説すること。

1 次の(1)～(5)の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- |          |         |
|----------|---------|
| (1) 集成材  | (4) FRP |
| (2) 軽量形鋼 | (5) ALC |
| (3) AE剤  |         |

2 次の(1)～(4)の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの目的や役割について、文章で簡潔に説明せよ。

- |           |            |
|-----------|------------|
| (1) かぶり厚さ | (3) ねこ土台   |
| (2) 定着長さ  | (4) ノンスリップ |

3 次の(1)～(4)の間に答える。

- |  |
|--|
| (1) 図1は木造住宅の小屋組を、図2は木下地の天井を示している。図中のA～Eの部材の名称を答える。 |
| (2) 図1のAと図2のDについて、部材の役割を説明せよ。                      |
| (3) 図2について、面材の高さを調整する方法を説明せよ。                      |
| (4) 納まりでの「勝ち負け」とは何か、図と文章で簡潔に説明せよ。                  |

著作権法等の配慮により割愛します

2021年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

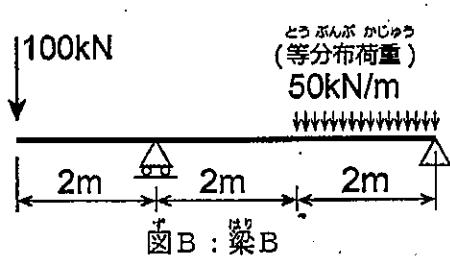
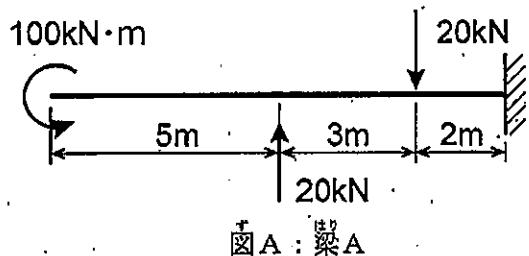
横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名: ⑦建築構造力学 ]

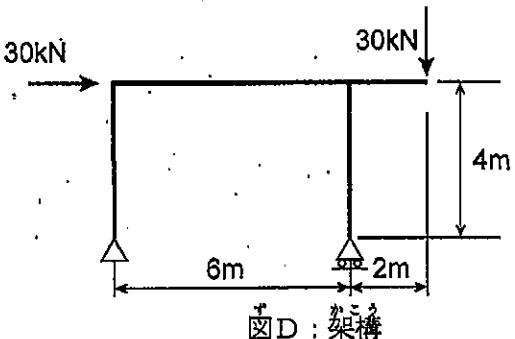
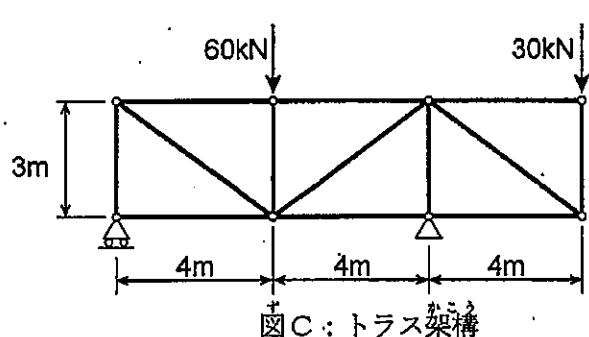
問 以下(1)~(3)の各問い合わせに答えよ。

(1) 下図に示す梁について、支点反力、曲げモーメント図、せん断力図を示せ。



(2) 下図Cに示すトラス架構について、各部材の軸力を示せ。

(3) 下図Dに示す架構について、支点反力、曲げモーメント図、せん断力図、および軸力図を示せ。



2021年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧建築構造計画 ]

問1 図1及び図2に示す骨組に各々鉛直荷重が作用している。材料はいずれも弾性材料である。これらの骨組の梁には同一の断面が使用されており、各々の材軸直交方向にy座標をとると、断面形状は図3のように表される。

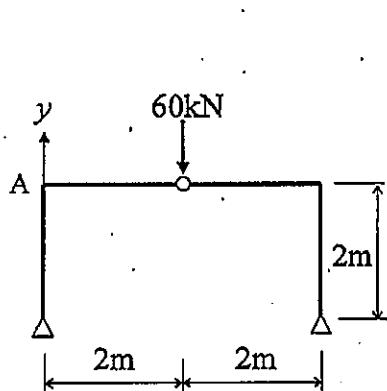


図1 門形ラーメン

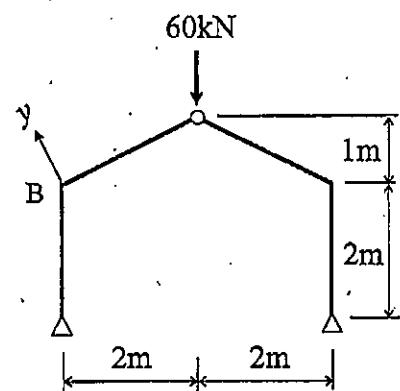
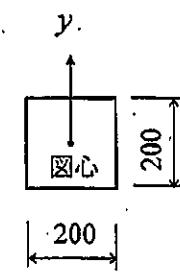


図2 山形ラーメン



(単位: mm)

- (1) 図1の骨組について、軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
- (2) 図1中A点の梁端断面に作用する垂直応力度とy座標の関係を図示せよ。垂直応力度の符号は引張を正とする。
- (3) 図2の骨組について、軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
- (4) 図2中B点の梁端断面に作用する垂直応力度とy座標の関係を図示せよ。垂直応力度の符号は引張を正とする。
- (5) (1)～(4)の結果を踏まえ、山形ラーメンのライズが応力分布に与える影響について説明せよ。

2021年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語をそれぞれ 100字程度で説明しなさい。

(1) 延焼遮断帯

(2) 総合治水対策

(3) 防火地域

(4) 非常電源

2. 被害の大きさは、ハザード、脆弱性、曝露量の3要素により決定されるという考え方がある。災害による被害を軽減するための「脆弱性を改善する対策」と「曝露量を減少させる対策」について、それぞれ具体例を挙げて説明しなさい。

2021年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名：⑩芸術学・芸術批評A]

以下の文を読み、なぜ修整写真こそが重要であるか、具体的な事例を挙げながら自分の考えを論じなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

(佐藤卓己『八月十五日の神話—終戦記念日のメディア学』(ちくま学芸文庫(増補版)、2014年、72-73頁)

2021年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名：⑪芸術学・芸術批評B]

課題文はダンサー・振付家のスティーヴ・パクストンが、身体運動と意識との関係を考察した文  
の一部である。これを読み、下の問題に答えなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

(スティーヴ・パクストン「内的空間で働く技術を図解する」中井悠訳、『述』3号、2009年、  
121-122頁より抜粋。強調原文。一部省略。)

問題： 芸術表現の知的な研究において、研究者はパクストンの言う「ギャップ」にどのように  
対処し、またそれを利用することができるだろうか。具体的な事例を挙げて、あなたの考えを論  
じなさい。

2021年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩思想・文化論A ]

批評家・東浩紀の以下のインタビュー記事を読み、問い合わせに答えなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

(東浩紀『テーマパーク化する地球』ゲンロン、2019年、237、244頁)

問い合わせ： あなたが大学院でおこなう予定の研究について、東浩紀が定義する批評の観点に基づき、「研究計画書」を「批評計画書」に書き換えなさい。字数は800~1000字程度。その際、上記のいくつかのキーワード（「危機」、「距離」、「自己嫌悪」）を入れること。もしあなたが東浩紀の見解に同意できないなら、その立場からあなた独自の「批評計画書」を書いてもかまいません。

2021年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

問： マーク・フィッシャーの以下の引用を解釈し、「場所に染みをつける」ことについて具体例を適宜挙げながら論じなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

(マーク・フィッシャー「『じぶんたちから逃れていった時間にずっと憧れている』——ローラ・オールドフィールド・フォード『サヴェッジ・メサイア』(2011)への序文』『わが人生の幽霊たち——うつ病、憑依論、失われた未来』五味健太郎訳: ele-king books、2019年、309頁)

**著作権法等の配慮により割愛します**

(マーク・フィッシャー「緩やかな未来の消去」同上、40頁 (強調原文))

(角解)

2021年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注意事項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(角字)

2021年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名: ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

(解)

2021年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

博士課程	受験番号
前期	

- [分野名 : ①建築史・建築藝術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

(解)

2021年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築藝術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

# (問)

2020年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

## 注意事項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築藝術、建築計画」、「②都市計画、都市環境管理計画」、「③建築材料構法、建築環境工学」、「④建築構造力学、建築構造計画」、「⑤視覚メディア論」、「⑥聴覚メディア論」、「⑦テクストメディア論」、「⑧身体メディア論」の8分野が用意されているので、2分野を選択して解答すること。建築都市文化コース、横浜都市文化コース(Y-GSC)の志願者は、第1志望分野に関する科目を含めて2分野を選択すること。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。分野①～④は各分野の各問につき1枚、分野⑤～⑧は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には 1～15 頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後 70 分まで認めない。

2020年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ①建築史・建築藝術、建築計画 ]

問1：建築史・建築藝術

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100字程度）。

1. 法隆寺金堂

2. 慈照寺東求堂

3. パルテノン神殿 (アテネ)

4. スキンチとペンデンティヴ

5. 落水荘 (カウフマン邸、アメリカ)

2020年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築藝術、建築計画 ]

問2 次の文章中のa～eに、適当な語句を入れなさい。

ただし（ ）内は人名、〔 〕内は語句、< ⟩内はいずれか一つを選択、により回答すること。

(1). 建築家( a )は黄金比とその比を生み出す数列に着目し、これを建築の寸法配列に応用しようと取り組んだ。モデュロールと呼ばれるこの寸法配列は、フィート・インチ法とメートル法の尺度調整を可能にしつつ、世界共通の標準尺を指すとした試みであり、マルセイユのユニテ・ダビタシオンなどで実際に適用された。我が国では古くからの伝統的な寸法体系として[ b ]法が挙げられる。この寸法体系による割りには地方差もみられ、京間と江戸間では、同じ1疊でも< c : 京間 ・ 江戸間 >の方が大きい。

(2). 医療技術の高度化や看護単位の分化によって、我が国の病院建築における1ベッドあたりの延べ面積は年々< d : 増加傾向 ・ 減少傾向 >にあると言われている。一例として、産科においてひとつの病室で陣痛・分娩・回復の一連の変化に対応する方法を[ e ](アルファベット3文字)方式と呼び、自宅に近い雰囲気で母子共に安全に出産できるシステムとしてアメリカで生まれ、日本では聖路加国際病院をはじめとして採用する病院が増えつつある。また、手術直後の患者や重症患者に対して、絶え間ない観察看護と濃厚な治療を行う病室の看護単位を[ f ](アルファベット3文字)と呼び、看護度別に看護単位をわける[ g ](アルファベット3文字)方式を全面採用していない多くの病院が多い。

(3). 火災災害は非自然災害(人災)であり、身近な災害として避難計画への配慮が重要である。具体的には、二方向避難における重複区間をできるだけ< h : 長く ・ 短く >することや、排煙口のある付室を設けるなど安全区画を工夫することが挙げられる。また、火災の進展過程には特徴がみられる。出火後に急激な温度上昇とCO濃度上昇を伴う[ i ]とよばれる現象までの時間に適切に避難を完了できるようにすることが避難計画の目標となる。

(4). 屋根形状・勾配・構法・材料などは地域性を反映する要素である。たとえば[ j ]屋根は草葺きの原型である。これは四方に屋根を葺きおろす構法とも関係が深い。また、[ k ]屋根は板葺きの原型である。兜屋根は[ j ]屋根などの妻側を切り上げた形状であり、二階の換気・採光を計る必要のある[ l ]農家に見られる。人の往来のある街道に近い農村など、貨幣経済が浸透した地方でよくみられる屋根形状である。

(5). 「玄関」は、我が国においては二つの潮流が見られる。ひとつは、公家や武士の住宅における格式的な玄関である。室町時代には主殿の道路側側面に[ m ]が置かれ将軍や臣下を接客する場としての意味が生まれた。江戸時代には独立した屋根を持つ[ n ]が玄関様式として登場した。もうひとつは、農家住宅や下流武士の住まいにおける自由な形式の玄関である。[ o ]と呼ばれる小区画の土間が置かれことがあるが、格式的玄関のような約束事はみられない。土間はもともと実用的な出入り口を兼ねていたためと考えられる。

2020年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ②都市計画、都市環境管理計画 ]

問1 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2)については、それぞれ3-5行程度、3)・4)については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

- 1) トニー・ガルニエの「工業都市」
- 2) 道路斜線制限
- 3) 減歩と換地
- 4) 風致地区と景観地区

2020年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ②都市計画、都市環境管理計画 ]

問2 (都市環境管理計画)

次のことがらについて簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。

- (1) 生態系サービスのうち「文化的サービス」
- (2) 総合治水対策
- (3) SDGs
- (4) 成績係数(C.O.P.)
- (5) 頸熱廃熱と潜熱廃熱
- (6) 広域避難場所

2020年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③建築材料構法、建築環境工学 ]

問1 建築材料構法 1から3の全ての問題を解答すること。

1 次の(1)～(5)の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

(1) 築成材

(4) はめ殺し窓

(2) スランプ値

(5) 被覆

(3) 湿式

2 次の(1)～(4)の「」内の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割について、文章で簡潔に説明せよ。

(1) 階段の「ノンスリップ」

(3) 木造の「火打土台」

(2) 鋼筋コンクリート造の「あき」

(4) 鋼骨造の「スチフナ」

3 次の(1)～(4)の間に答えよ。

(1) 図1は木造住宅の小屋組を示している。図中のA～Eの名称を答えよ。

(2) 図2は鉄骨下地の天井を示している。図中のFとGの名称を答えよ。

(3) 図2に示す部材のうち、天井板の高さを調節する役割がある部材の名称を答えよ。

(4) プレストレストコンクリート造における、ポストテンション工法とプレテンション工法の違いについて、簡潔に説明せよ。

著作権法等の配慮により割愛します

2020年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③建築材料構法、建築環境工学 ]

問2

[1] 以下の文章の空欄に当てはまる適切な語句をA~Dから選べ。

① 壁表面での結露の有無は( )によって判定される。

- A. 壁の絶対温度と空気の相対湿度の比較
- B. 壁の表面温度と空気の露点温度の比較
- C. 壁の絶対温度と空気の乾球温度の比較
- D. 壁の表面温度と空気の湿球温度の比較

② 連続式とは流体の( )である。

- A. 運動方程式
- B. エネルギー保存則
- C. ベルヌーイの式
- D. 質量保存則

③ 孔あき板吸音構造の吸音特性においては、孔あき板の背後空気層の厚さを増すと吸音率のピークの位置は( )。

- A. 高周波数側に移動する
- B. 低周波数側に移動する
- C. 高周波数側と低周波数側を反復する
- D. 変わらない

④ 基準昼光率5%を満たすある室において、全天空照度が15000 lx のとき、天空光による机上面照度は( )になる。

- A. 30 lx
- B. 150 lx
- C. 300 lx
- D. 750 lx

[2] 以下の問い合わせよ。なお、①は途中計算も記すこと。

① 熱抵抗が  $0.30 \text{ m}^2 \cdot \text{K/W}$  の单層壁があり、その厚さが2倍になった場合の熱貫流率を求めよ。  
ただし、屋外側と室内側の総合熱伝達率はそれぞれ  $23.0 \text{ W}/(\text{m}^2 \cdot \text{K})$  と  $9.0 \text{ W}/(\text{m}^2 \cdot \text{K})$  とする。

② タスクアンビエント照明とは何か説明せよ。また、近年の環境配慮型建築にみられるタスクアンビエント照明の特徴についても解説せよ。全体で300字程度で述べること。

2020年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④建築構造力学、建築構造計画 ]

問 1

(1) 下図に示す梁について、支点反力、せん断力図、および曲げモーメント図をそれぞれ示せ。

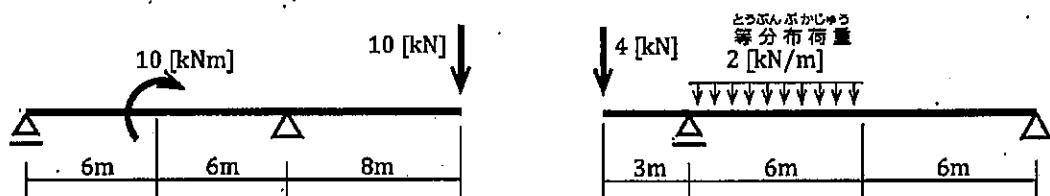


図 梁A

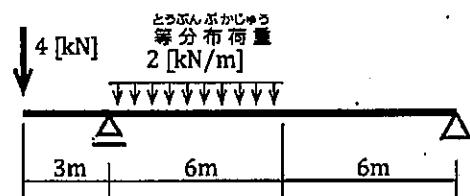


図 梁B

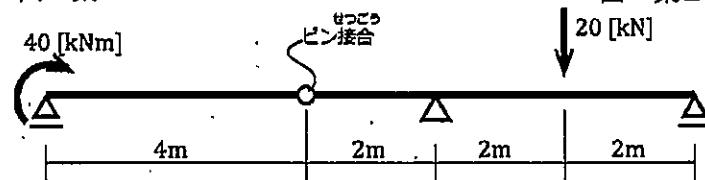


図 梁C

(2) 下図に示すトラス架構について、支点反力および軸力図を示せ。

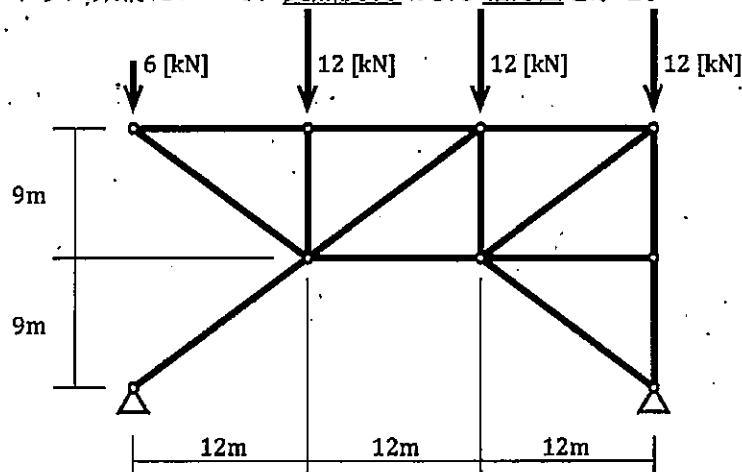


図 トラス架構

2020年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④建築構造力学、建築構造計画 ]

問 2

図2-1 及び図2-2に示すように、1層1スパンの骨組に水平力が作用している。材料はいずれもヤング係数Eの弾性材料であり、部材ABおよびCDの断面二次モーメントはいずれも $I_b$ 、部材BCの断面二次モーメントは $I_c$ である。いずれの部材も軸方向変形およびせん断変形は無視できる。

- (1) 図2-1について、軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
- (2) 図2-1中のB点の水平方向変位 $\delta_{B1}$ を求めよ。
- (3) 図2-2について、 $I_c/I_b=\infty$ のときの軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
- (4) 図2-2について、 $I_c/I_b=0$ のときの軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
- (5) (4)のときのB点の水平方向変位 $\delta_{B2}$ を求めよ。

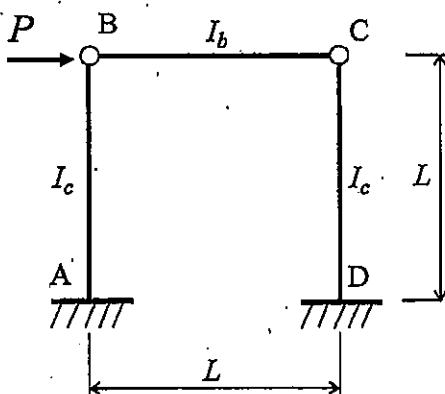


図 2-1 柱頭がピン接合

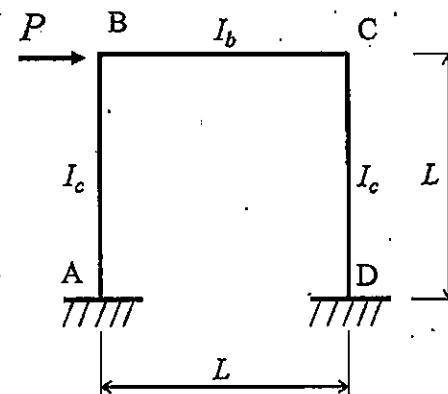


図 2-2 柱頭が剛接合

2020年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ⑤視覚メディア論 ]

以下の文章を読んで下の問題に答えなさい。

## 著作権法等の配慮により割愛します

(ヴァルター・ベンヤミン『一九〇〇年頃のベルリンの幼年時代』、『ベンヤミン・コレクション  
3 記憶への旅』浅井健二郎編訳、ちくま学芸文庫、1997年、560-562頁より抜粋。ただし、訳  
のうち1938年の最終稿に含まれない部分および訳注は省略した。)

問題：芸術表現における「似ること」・「似させられること」について、上記の文章を踏まえつ  
つ、具体的な作品を一つ以上挙げて論じなさい。取り上げる作品については正確な名称と制作者  
名を記し、可能な限り具体的な細部に基づいて考察をおこなうこと。

2020年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ⑥聴覚メディア論]

以下は、藤本由紀夫というアーティストによる「耳が創る音楽」というタイトルのエッセイです。この文章で語られる「地球上のいたるところに存在している」音楽の特徴を説明してください。ただし、感想文のような解答を避けるために、必ず具体的な事例を用いて「比較」しつつ記述すること。また、可能ならば、その歴史的文脈も説明すること。また、必ずしも「音楽」に関する事例を使わなくとも構わない。

**著作権法等の配慮により割愛します**

## 著作権法等の配慮により割愛します

(季刊『生命誌』111号、JT生命誌研究館、1996年1月、14-15頁「藤本由紀夫展  
philosophical toys [哲学的玩具]」(西宮市大谷記念美術館、2007年) 図録より)

2020年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑦テクストメディア論 ]

下記の文章中の下線部について、具体的な作品を挙げながら、あなたの考えるところを論述しなさい。

## 著作権法等の配慮により割愛します

（ルイス・ホルヘ・ボルヘス「序文」、アドルフォ・ビオイ・カサーレス『モレルの発明』清水徹・牛島信明訳、水声社、2014年、11頁）

2020年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース〔都市文化系問題〕

横浜都市文化コース〔Y-GSC〕

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ⑧身体メディア論 ]

「メディア（media）」および、その単数形「ミディウム（medium）」の定義は、ある英語辞書によると下記のように記されている。この定義を参考に、あなたの関心のある「メディア」「ミディウム」について、「身体」の語を入れながら、自由に論述しなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

(*Oxford Dictionary of English*, Oxford University Press, 2005)



(解)

2020年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注意事項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築藝術、建築計画」、「②都市計画、都市環境管理計画」、「③建築材料構法、建築環境工学」、「④建築構造力学、建築構造計画」は建築系の問題、「⑤視覚メディア論」、「⑥聴覚メディア論」、「⑦テクストメディア論」、「⑧身体メディア論」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2020年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、建築計画、②都市計画、都市環境管理計画、  
③建築材料構法、建築環境工学、④建築構造力学、建築構造計画、  
⑤視覚メディア論、⑥聴覚メディア論、⑦テクストメディア論、  
⑧身体メディア論]

問 [ ]

(解)

2020年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-G S.C.]

試験科目 学科試験Ⅰ

博士課程	受験番号
前期	

- [分野名] ①建築史・建築芸術、建築計画、②都市計画、都市環境管理計画、  
③建築材料構法、建築環境工学、④建築構造力学、建築構造計画、  
⑤視覚メディア論、⑥聴覚メディア論、⑦テクストメディア論、  
⑧身体メディア論]

問. [ ]



(問)

2020年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術、建築計画」、「②都市計画、都市環境管理計画」、「③建築材料構法、建築環境工学」、「④建築構造力学、建築構造計画」、「⑤視覚メディア論」、「⑥聴覚メディア論」、「⑦テクストメディア論」、「⑧身体メディア論」の8分野が用意されているので、2分野を選択して解答すること。建築都市文化コース、横浜都市文化コース(Y-GSC)の志願者は、第1志望分野に関する科目を含めて2分野を選択すること。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。分野①～④は各分野の各問につき1枚、分野⑤～⑧は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～14頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2020年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ①建築史・建築藝術、建築計画 ]

問1

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい (各項目100字程度)。

1. 薬師寺東塔 (平城京)
2. 慈照寺銀閣 (觀音殿)
3. 古代ギリシャ時代の3種のオーダー
4. サン・カルロ・アッレ・クアトロ・フォンターネ 教会堂 (イタリア)
5. ヴィラ・サヴォア (フランス)

2020年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ①建築史・建築藝術、建築計画]

問2

次の文章中のa～nに、適当な語句(または数値)を入れなさい。ただし( )内は語句または数値、[ ]内は人名、< >内はいずれか一つを選択、により回答すること。

(1) [ a ]によって1917年に発表された「Une cité Industrielle」(邦題「工業都市」)は、人々が働く工場と生活の場である住居や生活施設が機能的に分離配置された都市を、コンクリートでつくられた人口3万5千人の近未来都市像として表現したものであった。1922年には、[ b ]が人口300万人の現代都市を提案した。これは都市の中心部が工業ではなく( c )に置き換わることを想定したものであり、40万人収容可能な超高層建築群が中心部に計画され、オープンスペースを確保し歩車分離が徹底された提案だった。

(2) 2006年の介護保険制度改革では、予防介護に重点が置かれ、新たに地域密着型サービスが創設された。なかでも( d )は、「通い」を中心に「訪問」と「( e )」を組み合わせたサービスとして< f: 軽度 - 中重度 >の要介護期にも在宅生活が継続できることを目指したものである。2018年の介護保険法改正では介護療養病床等からの転換先として、医療・介護・( g )の3つの機能を併せ持つ新たな介護保険施設「介護医療院」も創設された。早くから福祉を取り組んできた北欧諸国では「福祉は( g )に始まり( g )に終わる」とも言われる。施設拡充だけではなく高齢期の居住環境を総合的に捉えていくことが重要である。

(3) コミュニティの単位空間をどのように計画するかは、20世紀の大きな関心事であった。たとえばアメリカの都市計画研究者[ h ]は、1929年出版の著書において( i )とよばれるコミュニティ単位の提案を行ったことで知られている。同じ頃、クラレンス・クラインやヘンリー・ライトらの建築家によってニュージャージー州に歩車分離の設計手法を用いた住宅地が建設された。ここでの行き止まりの車道(袋路)のことは( j )と呼ばれ、また、こうした歩車分離の計画を、住宅地の地名をとって( k )システムと呼ばれる。これらの考え方は、我が国においても戦後のニュータウン開発に大きな影響を与えた。

(4) 私たちの身の回りの建築寸法の基準には、人間の身体寸法や動作寸法から導き出されたものが多い。たとえば、建築基準法ではバルコニーの手すり高さは幼児の転落防止を考慮し( l )センチ以上と定められている。また、階段の踏面をT、蹴上げをRとしたときに、

<m: T+2R - 2T+R - T+R>が550mm以上650mm以下となるように「長寿社会対応住宅設計指針」(平成13年に「高齢者の居住の安定の確保に関する基本的な方針」に継承)で定められている。この<m>は人間が歩くときの( n )に相当する寸法であり、大きすぎても小さすぎても歩きにくい階段となる。

(5) 次頁に示す建築は、1995年に発生した阪神淡路大震災後の神戸市に建設された公営住宅である。  
①一般的な集合住宅にはあるが、この公営住宅にないものを1つ挙げ、その理由を解説しなさい。  
②一般的な集合住宅にはないが、この公営住宅にあるものを1つ挙げ、その理由を解説しなさい。

次頁へ続く



出典：第2版コンパクト建築設計  
資料集成[住居]（日本建築学会編）

著作権法等の配慮により割愛します

2020年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ②都市計画、都市環境管理計画 ]

問1 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2)については、それぞれ3-5行程度、3)・4)については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

- 1) CIAM の アテネ憲章
- 2) 重要伝統的建造物群保存地区
- 3) 第一種低層住居専用地域 と 準工業地域
- 4) TMO と BID

2020年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-G.S.C.]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ②都市計画、都市環境管理計画 ]

問2

次のことがらについて簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。

- (1) 雨水貯留池
- (2) 地域冷暖房
- (3) 1次エネルギーと2次エネルギー
- (4) 都市の低炭素化の促進に関する法律
- (5) 海風と陸風
- (6) SDGs

2020年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

・横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③建築材料構法、建築環境工学 ]

問1 1から3の全ての問題を解答すること。

1 次の(1)～(5)の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- |           |         |
|-----------|---------|
| (1) 強化ガラス | (4) CLT |
| (2) スレート  | (5) 背割り |
| (3) クリープ  |         |

2 次の(1)～(4)の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割について、文章で簡潔に説明せよ。

- |          |         |
|----------|---------|
| (1) 駆染   | (3) 鼻隠し |
| (2) スチフナ | (4) 長押  |

3 次の(1)～(4)の間に答えよ。

- |     |  |
|-----|--|
| (1) | 図1は木造住宅の床組を、図2は壁を示している。図中のA～Eの名称を答えよ。  |
| (2) | 図1のAとCについて、部材の役割を説明せよ。                 |
| (3) | 図2について、Dの板が重ねられている理由を説明せよ。             |
| (4) | 日本の木造住宅で用いる江戸間と京間の違いについて、図と文章で簡潔に説明せよ。 |

著作権法等の配慮により割愛します

[出典：建築構法（第5版）、2007年、市ヶ谷出版社]

2020年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ③建築材料構法、建築環境工学 ]

問2

[1] 以下の文章の空欄に当てはまる適切な語句を A～D から選べ。

- ① シックハウス症候群とは( )による症状である。  
A. 細菌やウイルスの体内侵入  
B. 屋外騒音  
C. 室内空気に含まれる汚染物質  
D. 建物の過剰換気
- ② ある地域の気候の寒暖と乾湿を( )で表すことができる。  
A. クリモグラフ  
B. モリエ線図  
C. 湿り空気線図  
D. ムーディ線図
- ③ 複層ガラスは、その合計の面密度と同じ面密度を持つ単板ガラスに比べて、( )高い遮音性能を示す。  
A. 高周波数付近において  
B. 全周波数帯域において  
C. 常に 3 dB  
D. 常に 6 dB
- ④ マンセル表色系において「2.5Y7/7」で表される色より「 」で表される色の方が彩度が高い。  
A. 5Y7/7  
B. 2.5R7/7  
C. 2.5Y9/7  
D. 2.5Y7/9

[2] 以下の問い合わせよ。なお、①と②は途中計算も記すこと。

- ① 乾球温度が 25 °C、絶対湿度が 0.015 kg/kg の湿り空気 10 kg に含まれる水蒸気のエンタルピーを求めよ。ただし、湿り空気の比エンタルピーは次の式で計算できる。  
$$h = 1.005\theta + x(2501 + 1.846\theta) \text{ [kJ/kg]}$$
- ② 内寸が幅 10 m、奥行 10 m、高さ 5 m のホールの残響時間を Sabine の式により求めよ。ただし、このホールの平均吸音率は 0.2 とする。
- ③ ライトシェルフについて 100 字程度で解説せよ。

2020年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④建築構造力学、建築構造計画 ]

問 1

(1) 下図a～cに示す梁それぞれについて、支点反力、曲げモーメント図、せん断力図を示せ。

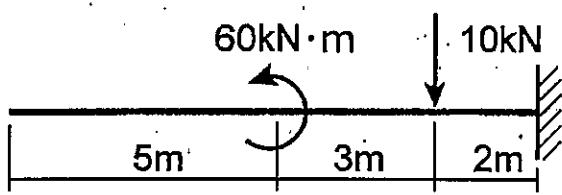


図 a 梁1

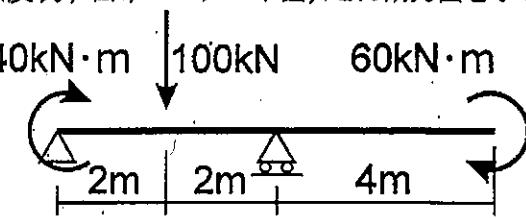


図 b 梁2

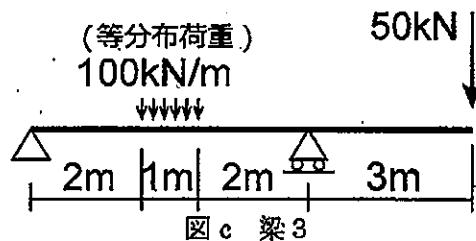


図 c 梁3

(2) 下図dに示すトラス架構について、部材①②③④の軸力はいくらか答えよ。

(3) 下図eに示す架構について、支点反力、曲げモーメント図、せん断力図、軸力図を示せ。

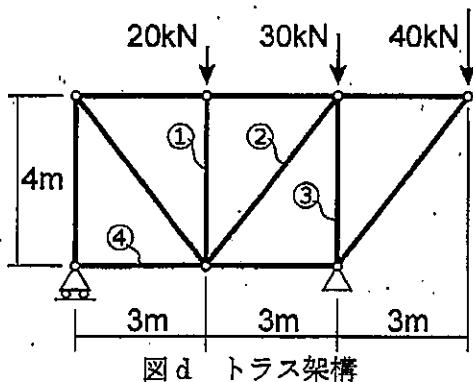


図 d トラス架構

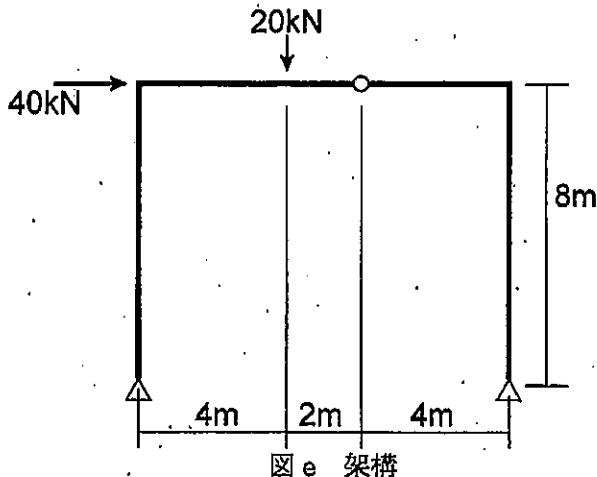


図 e 架構

2020年4月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④建築構造力学、建築構造計画]

問2

図2-1、図2-2に示すように、ラーメン骨組に水平力が作用している。いずれも梁は柱に対して十分剛強である。構造材料のヤング係数は $10,000\text{N/mm}^2$ である。図2-1の柱ABおよび柱CDの断面は、いずれも図2-3(a)のように配置されており、図2-2の柱ABおよび柱CEの断面は、各々図2-3(a)および(b)のように配置されている。骨組はxz面内で変形し、y方向には変位しない。また、軸方向変形およびせん断変形は無視できる。

- (1) 図2-3(a)および(b)の柱各々について、断面の団心を通じてy軸に平行な軸に対する断面二次モーメントおよび断面係数を求めよ。
- (2) 図2-1について、軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
- (3) 図2-1について、B点の水平方向変位を求める。
- (4) 図2-2について、軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
- (5) 図2-2について、柱ABに作用する引張応力度の最大値を示せ。

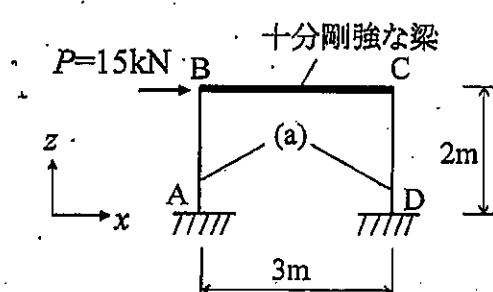


図2-1 骨組1

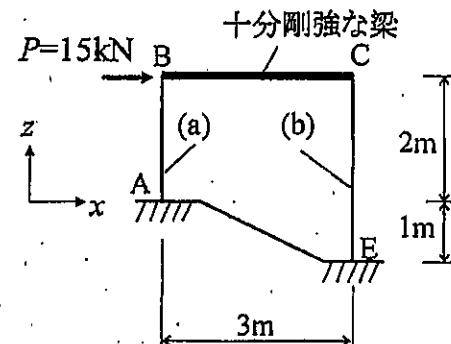


図2-2 骨組2

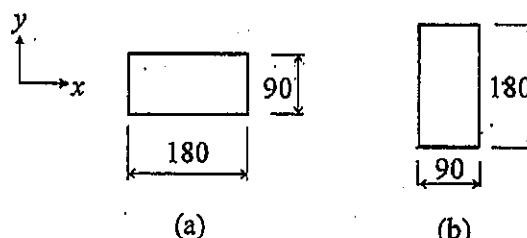


図2-3 柱の断面

2020年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]  
横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤視覚メディア論 ]

以下は、アウシュヴィッツ強制収容所でゾンダーコマンド——収容所の囚人によって構成されていた労務部隊——が撮影した4枚の写真についての美術史家・ジョルジュ・ディディ＝ユベルマンの考察である。文章を読み、問い合わせ1と2に答えなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

ジョルジュ・ディディ＝ユベルマン『イメージ、それでもなお アウシュヴィッツからもぎ取られた四枚の写真』橋本一径訳、平凡社、2006年、頁48～51。

問い合わせ1：「恐怖のイコン」と「恐怖についての資料」の違いについて説明しなさい。問い合わせ2：ディディ＝ユベルマンの主張とは異なり、修正や濃縮された映像資料に歴史的や存在論的な価値を見出すことは可能だろうか？自らの経験と具体的な事例に基づきながら、論じなさい。

2020年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥聴覚メディア論 ]

以下は、フィールド・レコーディニストのバニー・クラウスによる『野生のオーケストラが聴こえる』の一節である。これを読んで問いかねに答えよ。(A) は、(B) で言及される「バイオフォニー」について述べた文章である。

著作権法等の配慮により割愛します

問い合わせ1：マリー・シェーファーのサウンドスケープ概念とクラウスの「ジオフォニー／バイオフォニー／アンソロフォニー」概念とを比較せよ。

問い合わせ2：「バイオフォニー」という術語を用いて「集団即興演奏」について論ぜよ。ただし、感想文のような解答を避けるために、必ず具体的な事例を用いつつ記述すること。

2020年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ⑦テクストメディア論 ]

スラヴォイ・ジジェクによる以下の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

## 著作権法等の配慮により割愛します

(スラヴォイ・ジジェク『快楽の転移』、青土社、259~260頁)

問い合わせ：これから大学院で研究生活を始めるにあたり、もしあなた自身の研究領域における立ち位置を決めなければならなくなつた時、ジジェクによれば、決してなろうとしてもなれないのが「四段階」の第一段階と第四段階である。なぜなれないのかについての「形式」上の理由を述べ(1)、次に、あなたの専門分野、もしくは関心領域における「四段階」にあたるものについて具体例を挙げ(2)、さらに、「規範を設定」、「流行を決定」することができない立場にいながら、「規範」や「流行」について研究することの意義、可能性や不可能性について、あなた自身の見解を述べなさい(3)。

2020年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧身体メディア論 ]

次の文章を読み、下の問い合わせに答えなさい。

## 著作権法等の配慮により割愛します

(H. ベルディンク『イメージ人類学』仲間裕子訳、平凡社、2014年より一部抜粋、編集)

問い合わせ：上記の論について、具体例を1~2程度用いて批評しなさい。その際、イメージ、身体、技術（またはデクノロジー）という単語を各一回は使うこと。

(角解)

2020年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注意事項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築藝術、建築計画」、「②都市計画、都市環境管理計画」、「③建築材料構法、建築環境工学」、「④建築構造力学、建築構造計画」は建築系の問題、「⑤視覚メディア論」、「⑥聴覚メディア論」、「⑦テクストメディア論」、「⑧身体メディア論」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(角)

2020年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築藝術、建築計画、②都市計画、都市環境管理計画、  
③建築材料構法、建築環境工学、④建築構造力学、建築構造計画、  
⑤視覚メディア論、⑥聴覚メディア論、⑦テクストメディア論、  
⑧身体メディア論]

問 [ ]

(角写)

2020年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース【都市文化系問題】

横浜都市文化コース【Y-GSC】

試験科目 学科試験Ⅰ

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史、建築芸術、建築計画、②都市計画、都市環境管理計画、  
③建築材料構法、建築環境工学、④建築構造力学、建築構造計画、  
⑤視覚メディア論、⑥聴覚メディア論、⑦テクストメディア論、  
⑧身体メディア論]

問 [ ]

(角)

2020年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築芸術、建築計画、②都市計画、都市環境管理計画、  
③建築材料構法、建築環境工学、④建築構造力学、建築構造計画、  
⑤視覚メディア論、⑥聴覚メディア論、⑦テクストメディア論、  
⑧身体メディア論]

問 [ ]

(解)

2020年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築芸術、建築計画、②都市計画、都市環境管理計画、  
③建築材料構法、建築環境工学、④建築構造力学、建築構造計画、  
⑤視覚メディア論、⑥聴覚メディア論、⑦テクストメディア論、  
⑧身体メディア論]

問 [ ]



# (問)

平成31年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

## 注 意 事 項

- 1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
- 2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
- 3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
- 4. 問題は、「①建築史・建築藝術、建築計画」、「②都市計画、都市環境管理計画」、「③建築材料構法、建築環境工学」、「④建築構造力学、建築構造計画」、「⑤視覚メディア論」、「⑥聴覚メディア論」、「⑦テクストメディア論」、「⑧身体メディア論」の8分野が用意されているので、2分野を選択して解答すること。建築都市文化コース、横浜都市文化コース(Y-GSC)の志願者は、第1志望分野に関する科目を含めて2分野を選択すること。
- 5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。分野①～④は各分野の各問につき1枚、分野⑤～⑧は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。
- 6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
- 7. この冊子には1～13頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
- 8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
- 9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

平成31年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術、建築計画 ]

問1：建築史・建築芸術

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい (各項目100字程度)。

1. 法隆寺金堂

2. 円覚寺舍利殿

3. 二条城二の丸御殿

4. ウィトルウィウスの建築書

5. マニエリズム

平成31年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築藝術、建築計画 ]

問2 次の文中の空欄を適当な言葉で埋めなさい。

ただし、( ) は人名、[ ] は語句や数値、< >はいづれかを選択、により回答すること。

- (1) 我が国において調査が体系化され、建築計画の中で位置づけられるようになったのは戦後に  
なってからである。大戦中から戦後にかけての(a. )による庶民住宅の住み  
方調査、そのデータをもとに提唱された[b. ]論は標準平面によって当時  
の住宅問題解決を目指した取り組みでもあった。また、その後の(c. )ら  
による学校・病院などの公共建築を対象とした使われ方調査は、調査の意義や有効性を広く  
社会に認識させることにもつながった。
- (2) (c) 研究室に所属していた(d. )は、[b]の計画理論をベースに、公営住宅  
標準設計510型を提案した。戦後の公民主導による住宅政策として、公営住宅以外に挙げ  
られるものとしては、1950年、個人による自力建設への国庫融資を図るための  
[e. ]法の制定施行、1955年、都市部の勤労者向けの公的住宅を建てる日本  
住宅公団法の制定施行などが挙げられる。
- (3) 事故など何らかの理由により消化管や尿管を損傷し、人工膀胱や人工肛門などを造設した  
人を[f. ]と言い、障害者手帳交付数から推算すると我が国には約 < g: 2 . 20 . 200 > 芳人程度いると言われている。平成18年6月公布12月施行のバ  
リアフリー法(高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律)に基づき制定され  
た基本方針では、「多数の者が利用する便所について、[f]に対応した便所を当該便所が設け  
られている階ごとに< h. 一 . 二 >以上設けること。」と定められている。
- (4) 身長、体重などのばらつきは、数多くの要因が積み重ねられた結果としてあらわれたもの  
であり、理論的にも経験的にも正規分布とみなすことができることが知られている。建物各部  
の寸法はこうした人体寸法と密接な関係を持つている。例えば天井高の寸法は人体寸法の  
< i: 最大値 . 平均値または最頻値 . 最小値 >に関わる寸法であり、襖の高さ  
は< j: 最大値 . 平均値または最頻値 . 最小値 >に関わる寸法である。
- (5) 表は首都圏の築合住宅居住者に、各部屋について  
順番をつけてもらった結果である。この表をもとに  
①プライバシーへの配慮が最も難しい部屋はどれか、  
表中の4つの部屋のなかからひとつ回答しなさい。  
また、②その理由はなぜか、150字程度で述べなさい。

著作権法等の配  
慮により割愛し  
ます

(出典) 集住のなわばり学, 小林秀樹, 彰国社 1992

平成31年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ②都市計画、都市環境管理計画 ]

問1 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2)については、それぞれ3-5行程度、3)・4)については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

1) オースマンのパリ改造

2) 都市計画道路

3) 用途地域 と 特別用途地区

4) 都市計画（市町村）マスターplan と 都市計画区域マスターplan

平成31年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース、[都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ②都市計画、都市環境管理計画 ]

問2 (都市環境管理計画)

次のことがらについて簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。

- (1) 調整池
- (2) コージェネレーション
- (3) 広域避難場所
- (4) WBGT
- (5) 集約型都市構造
- (6) ブラック・アウト

平成31年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名 : ③建築材料構法、建築環境工学 ]

問1 建築材料構法 1から3の全ての問題を解答すること。

1 次の(1)～(6)の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

(1) 軽量形鋼

(4) モルタル

(2) 背割り

(5) フラッシュオーバー

(3) 合わせガラス

(6) プラットフォーム構法

2 次の(1)～(3)の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割について、文章で簡潔に説明せよ。

(1) 筋かい

(2) スチフナ

(3) かぶり厚さ

3 次の(1)～(4)の間に答える。

(1) 図1はRC造の屋上部分を示している。図中のA～Cの部位・部材の名称を答える。

(2) 図1のBとCについて、それぞれの役割を説明せよ。

(3) 図2はカーテンウォールと躯体の接合方式を示しており、左の図が通常の状態を、右の図が地震時の挙動を示している。この方式の名称を答える。

(4) 次の文で□に入る用語を答える。

著作権法等の配慮により割愛します

図の出典:「建築構法」第五版、彩国社

平成31年4月入学(冬期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③建築材料構法、建築環境工学 ]

問2

[1] 以下の文章の空欄に最も適切な語句をA～Cから選べ。

① 必要換気量とは室内における( )を維持するための最小限必要な換気量である。

A. 快適な温熱環境

B. 衛生的な空気環境

C. 静穏な音環境

② 熱橋とは壁における( )である。

A. 热が伝わりやすい部位

B. 热抵抗が大きい部位

C. 热貫流率が小さい部位

③ 間接照明の中でも( )は、壁面に光を反射させ明るくすることで、空間に広がりを演出する手法である。

A. コープ照明

B. コーニス照明

C. コファー照明

④ ある音の反射のない空間において、無指向の点音源からの距離が3mの点での音の強さは、1mの点の音の強さの( )倍に相当する。

A. 3

B. 1/3

C. 1/9

[2] 以下の問い合わせよ。

① ある人の着衣量が1.2cloの場合、着衣の平均熱貫流率を求めよ(ただし、1clo=0.155 m<sup>2</sup>K/W)。

② 建物の風上側と風下側の風圧係数がそれぞれ0.7、-0.2の場合、風上側と風下側の窓面積がいずれも2.0 m<sup>2</sup>、流量係数が0.65、基準風速が3.0m/sのときの風圧による換気量を求めよ。ただし、空気の密度は1.25kg/m<sup>3</sup>とする。

③ 星光照明について知るところを200字程度で述べよ。

平成31年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

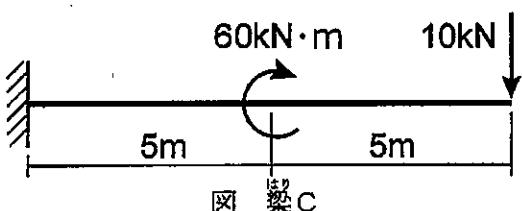
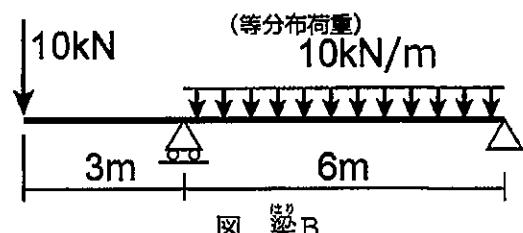
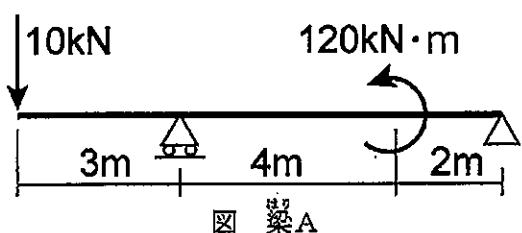
横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

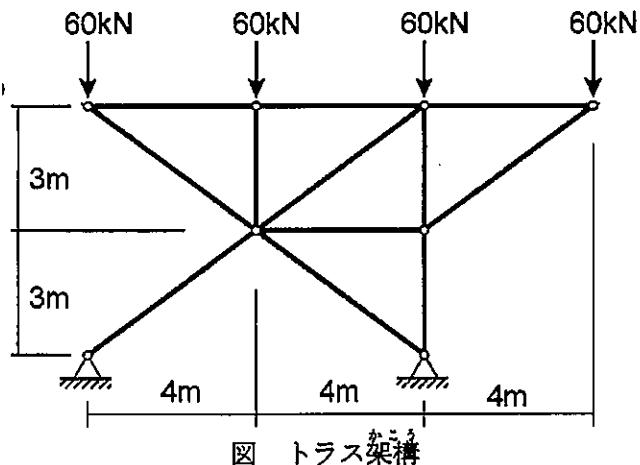
[分野名： ④建築構造力学、建築構造計画 ]

問1

(1) 下図に示す梁について、支点反力およびせん断力図、曲げモーメント図を示せ。



(2) 下図に示すトラス架構について、支点反力および軸力図を示せ。



平成31年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名：④建築構造力学、建築構造計画]

問2

図2-1および図2-2の構造物は、いずれも半径  $r=50\text{mm}$  の丸形断面を持つ弾性部材で構成されている。また、 $\pi=3.14$  であり、円形断面の主軸に関する断面係数  $Z$  は(a)式で求められる。

$$Z = \frac{\pi}{4} r^3 \quad (\text{a})$$

- (1) 図2-1について軸力図を示せ。
- (2) 図2-1中の部材①の断面に作用する垂直応力度を求めよ。
- (3) 図2-2中の部材②には圧縮力  $5\text{kN}$  が作用している。このときの軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
- (4) (3)の状態について、部材③の断面に作用する垂直応力度の最大値を求めよ。

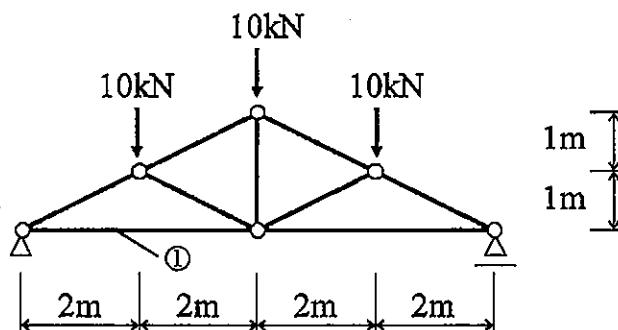


図2-1

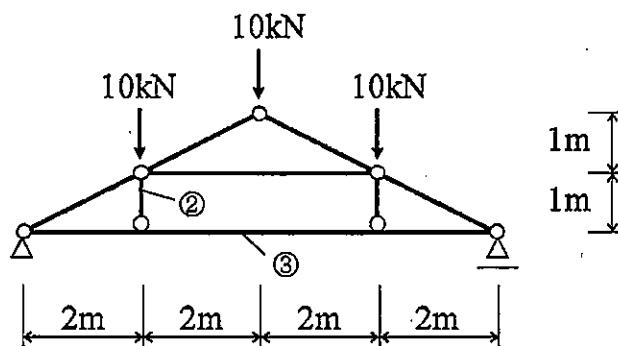


図2-2

平成31年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤視覚メディア論 ]

以下の文章は、ポップアーティストとして知られるアメリカ合衆国の画家、ロイ・リクテン斯坦（1928-1997）について論じた文章の抜粋である。これを読んで、下の問い合わせに答えなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

（ハル・フォスター『第一ポップ時代——ハミルトン、リクテン斯坦、ウォーホール、リヒター、ルシェー、あるいはポップアートをめぐる五つのイメージ』中野勉訳、河出書房新社、2014年、138頁、強調原文）

問い合わせ：

「芸術イメージを擬態的探針としてあつかい、文化言語というこの所与のマトリックスに探りを入れ」るとはどういうことか。また、リクテン斯坦以外にこのような実践をおこなったアーティストの作品としてどのようなものが挙げられるか。それらの作品はどのように機能するか。具体的な事例を挙げて論じなさい。

平成31年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥聴覚メディア論 ]

以下は、音楽人類学者の山田陽一が、『世界音楽の本』という事典（岩波書店、2007年）に寄せた「装飾 変奏 即興」という項目の一節である。この項目で山田は、音楽における装飾と変奏という概念や機能について説明してから、即興について説明している。山田は、「変奏によって構成されるのではなく、創造的インスピレーションの即興的なほとばしが支配する」ようなフリージャズの事例として、オーネット・コールマン《フリー・ジャズ》(1961) をとりあげ、そこで即興が果たす役割や機能について簡単に分析した後、次のように述べている。

## 著作権法等の配慮により割愛します

○ 問い1：下線部(A)について

「即興」がもたらす創造性について、具体的な事例をあげて説明せよ。ただし、「即時性」「即応性」「内発性」という言葉を用いること。また、必ずしも「音楽」に関わる事例でなくとも構わない。

○ 問い2：下線部(B)について

「創造性を価値づけない文化」においては「即興」はどのような役割や機能を持つと考えられるか、具体的に記述せよ。ただし、感想文のような解答を避けるために、必ず具体的な事例を用いつつ記述すること。また、必ずしも「音楽」に関わる事例を使わなくとも構わない。

平成31年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ⑦テクストメディア論 ]

文学作品において「線」あるいは「線状性」がいかなる形で主題となり（①）、またそれをいかに問題化しうるか（②）、具体的な作品に言及しながら（③）あなたの考えを述べなさい。（必ず①から③を盛り込むこと。）



平成31年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

〔分野名： ⑧身体メディア論 〕

次の言葉が、あなたに発せられたとする。それに対する、あなたの応答を記しなさい（もちろん批判的応答も可能）。応答は舞踏に関する事柄に限定する必要はない。異分野からの応答が、相手からのさらなる発話を触発することも大きいにある。

**著作権法等の配慮により割愛します**

(土方巽「舞踏行

脚」[1984]、『土方巽全集 II』前掲書、158頁)。

**著作権法等の配慮により割愛します**

(土方巽「刑務所

へ」[1961]、『土方巽全集 I』[普及版]、種村季弘・鶴岡善久・元藤燁子編、河出書房新社、1998年、197-198頁)。

**著作権法等の配慮により割愛します**

## 著作権法等の配慮により割愛します

(和栗由紀夫+松澤慶信+武藤浩史+博沼範久「舞踏／舞踏譜による身体の変容」、博沼範久・武藤浩史編『運動+（反）成長・身体医文化論 II』、慶應義塾大学出版会、2003年、304-305頁)。

## 著作権法等の配慮により割愛します

(同前、326頁)。

(解)

平成31年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

博士課程	受験番号
前期	

○ 注意事項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。

「①建築史・建築藝術、建築計画」、「②都市計画、都市環境管理計画」、「③建築材料構法、建築環境工学」、「④建築構造力学、建築構造計画」は建築系の問題、  
「⑤視覚メディア論」、「⑥聴覚メディア論」、「⑦テクストメディア論」、「⑧身体メディア論」は都市文化系の問題である。

○ 2. 解答する問の番号を必ず記載すること。

3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。

4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

平成31年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

博士課程	受験番号
前期	

[分野名: ①建築史・建築芸術、建築計画、②都市計画、都市環境管理計画、  
③建築材料構法、建築環境工学、④建築構造力学、建築構造計画、  
⑤視覚メディア論、⑥聴覚メディア論、⑦テクストメディア論、  
⑧身体メディア論]

問 [ ]

# (問)

平成31年4月入学

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

## 注 意 事 項

- 1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
- 2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
- 3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
- 4. 問題は、「①建築史・建築藝術、建築計画」、「②都市計画、都市環境管理計画」、「③建築材料構法、建築環境工学」、「④建築構造力学、建築構造計画」、「⑤視覚メディア論」、「⑥聴覚メディア論」、「⑦テクストメディア論」、「⑧身体メディア論」の8分野が用意されているので、2分野を選択して解答すること。建築都市文化コース、横浜都市文化コース（Y-GSC）の志願者は、第1志望分野に関する科目を含めて2分野を選択すること。
- 5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。分野①～④は各分野の各問につき1枚、分野⑤～⑧は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。
- 6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
- 7. この冊子には1～14頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
- 8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
- 9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 10. 退出は試験開始後70分まで認めない。



## 正誤表

専攻・コース：建築都市文化専攻 建築都市文化コース（都市文化系問題）  
横浜都市文化コース（Y-GSC）

科目名：学科試験 I

誤 (文題前)	正 (文題後)
[⑧身体メディア論] コンピュータ・ネットワーク上の情報 空間を意味する「サイバースペース」 と	コンピュータ・ネットワーク上の情報 空間を意味する「サイバースペース」 と



平成31年4月入学  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築藝術、建築計画 ] (1/3)

問1

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい (各項目100字程度)。

1. 唐招提寺金堂
2. 慈照寺東求堂
3. 旧横浜正金銀行本店本館
4. ハギア・ソフィア (イスタンブル)
5. サン・ピエトロ大聖堂 (ヴァチカン)

平成31年4月入学

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目・学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術、建築計画 ] (2/3)

問2 次の文中の空欄を適当な言葉で埋めなさい。

ただし、( ) は人名、[ ] は語句や数値、< >はいずれかひとつを選択、により回答すること。

(1) 現存する最も古い建築体系書は、紀元前1世紀ごろの古代ローマの建築家 ( a ) による『建築十書』であり、ローマの初代皇帝アウグストゥスに向けて書かれたと言われる。第一書には、建築家の素養として用・強・美の3つを理解していることが挙げられ、これらの調和を兼ね備えていることが建築の価値にも繋がることが示されている。後世の藝術家 ( b ) は、16世紀初頭に「建築十書」の新版が企画された際、へそを中心にして正円と正方形に内接するようすを挿し絵として表現した。わが国でも、建築技術の伝統を伝えてきた書物として、代々の大工世襲で受け継がれてきた技術書である木割書がある。これは、建物種別に割り付け方法を示したものであり、1608年につくられた[ c ]はもっとも完備した木割書として知られる。

(2) 1970年代に入ると、学校建築において、教育現場のニーズの多様化に対応するためにオープンスペースなどを持つプランが求められた。このような空間を備えた学校を[ d ]と呼ぶ。図は、典型的な学校プランタイプ別の面積構成比を示したものであるが、[d]は図の、e: ① · ② · ③ · ④ >に該当する。2011年にはいわゆる義務教育標準法が改正され小学校第1学年から児童数の標準が[ f ]人に引き下げられた。

(3) 人間どうしの距離は、知人どうしか他人どうしか、あるいは会話、挨拶をするなどお互いの人間関係やコミュニケーションなどの目的により調節される。( g ) は『かくれた次元』("The Hidden Dimension")の中で、人間はコミュニケーションの種類に応じて、人間どうしの距離を[ h ]・個体・社会・公衆の4段階に分け、調節していることを示した。このような理論を[ i ]と呼ぶ。また、距離だけではとらえきれない人間集合と空間との対応のあらわれとしてお互いの体の向か方がある。お互いにコミュニケーションをとろうというような場合は<j: ソシオペタル · ソシオフーガル >なかたちとなることが知られている。

**著作権法等の配慮により割愛します**

**次ページに続く**

平成31年4月入学

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築藝術、建築計画 ] (3/3)

**問2の続き**

(4) 1951年、婦人画報社刊行の「婦人画報」の別冊として雑誌[ k ]が発行されるなど、住まいの近代化が庶民(とくに婦人)にとって大きな関心事となり始めていた。この頃、建築家による新しい住宅提案も盛んに行われた。たとえば、「立体最小限住宅(1950年)」を初めとして合理的な住宅の提案を行った( l )や、SHシリーズとよばれる軽量鉄骨造の独立住宅を多く手がけた( m )が挙げられる。

(5) 住宅建設に関する総合的な計画策定と適切な実施を目的として1966年に[ n ]法が施行された。この法律に基づき5年間の建設目標が量的に定められ、戦後の急激な都市化や高度経済成長に伴う住宅不足の問題に対して一定の成果を挙げたが、第8期(2001~2005年)をもって廃止された。かわりに、[ o ]法が2006年に施行された。この法律は、住宅政策の中心が、建設戸数目標を軸とした従来の計画から、住宅の長寿化や市街地の流通促進、あるいは、高齢化対応といった成熟社会にふさわしい計画へと転換したことを意味している。[ o ]計画(全国計画)は、この法律に基づき国が[ p ]年間を計画期間として定め、質的目標と基本的な施策を定めたものである。

平成31年4月入学  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ②都市計画、都市環境管理計画 ]

問1 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2)については、それぞれ3-5行程度、3)・4)については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

- 1) クリストファー・アレグザンダー
- 2) 立地適正化計画
- 3) 地区計画制度 と 都市計画提案制度
- 4) ラドバーンシステム と ボンエルフ

平成31年4月入学  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ②都市計画、都市環境管理計画 ]

問2

1. 次のことがらについて簡潔にわかりやすく説明しなさい。

- (1) 流出係数
- (2) クリマアトラス
- (3) ハザードマップ
- (4) 生態系サービスのうち「調整サービス」
- (5) 成績係数 (C.O.P.)

2. 夏期ピーク日の冷房需要が 480MJ の部屋がある。以下の問いに答えなさい。電力の受電端効率は 0.4 とする。解答にあたっては計算過程がわかるように記すこと。

- (1) 冷房C.O.P.が 4.0 の電動ヒートポンプエアコンで冷房する場合、夏期ピーク日の電動ヒートポンプの 1次エネルギー消費量 (MJ) を求めなさい。
- (2) 冷房C.O.P.が 4.8 の地中熱ヒートポンプエアコンで冷房する場合、夏期ピーク日の地中熱ヒートポンプの 1次エネルギー消費量 (MJ) を求めなさい。
- (3) (2) の場合、夏期ピーク日1日に地中に放出されるエネルギー量 (MJ) を求めなさい。

平成31年4月入学  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③建築材料構法、建築環境工学 ]

問1 1から3の全ての問題を解答すること。

1 次の(1)～(5)の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- |                         |                   |
|-------------------------|-------------------|
| (1) ウレタン (硬質ポリウレタンフォーム) | (4) CFT           |
| (2) 異方性                 | (5) プレストレストコンクリート |
| (3) コールドジョイント           |                   |

2 次の(1)～(3)の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割について、文章で簡潔に説明せよ。

- |            |
|------------|
| (1) 水切り    |
| (2) ダイヤフラム |
| (3) あばら筋   |

3 天井に関する次の(1)～(4)の間に答えよ。

- |   |
|---|
| (1) 図1は木下地の、図2は鉄骨下地の天井である。図中のA～Dの部材の名称を答えよ。 |
| (2) 図中のAとDについて、それぞれの部材の役割を説明せよ。             |
| (3) 図中のCについて、建築材料の特徴を説明せよ。                  |
| (4) 天井の施工について、図1と図2のような打上げ天井と竿縁天井の違いを説明せよ。  |

著作権法等の配慮により割愛します

平成31年4月入学  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ③建築材料構法、建築環境工学 ]

問2

[1] 以下の文章の空欄に最も適当な語句をA～Cから選べ。

① 必要換気量とは室内の汚染物質濃度を( )にするための最小換気量である。  
A. 基準値以下 B. 基準値以上 C. 等々

② 水平面全天日射量とは( )である。

- A. 法線面直達日射量と水平面天空日射量の和  
B. 水平面直達日射量と水平面天空日射量の和  
C. 法線面直達日射量と鉛直面天空日射量の和

③ 室内の照度の均一さを表す指標である均齊度は、室内の( )で表される。

- A. 平均照度 B. 平均照度の逆数 C. 平均照度に対する最低照度の比

④ 反射性の高い壁面間で短音を発した時に起こる音の多重反射の現象を( )と呼ぶ。

- A. ブーミング B. フラッターエコー C. 焦点現象

[2] 以下の問いに答えよ。なお、①は途中計算も記すこと。

① 屋外と室内空気温度がそれぞれ $\theta_0$ と $\theta_1$ 、壁の熱貫流率が $K$ 、室内側の熱伝達率が $\alpha_1$ の場合、室内側の壁表面温度 $\theta_{wi}$ を $\theta_0$ 、 $\theta_1$ 、 $K$ 、 $\alpha_1$ を用いて表せ。

② 室容積が $200\text{m}^3$ の会議室において残響時間が1秒であった。この残響時間を約0.5秒にするための改善策について、Sabinの残響式を論拠としながら自身の考え方を述べよ。

③ 照度の逆二乗則について100字程度で説明せよ。

平成31年4月入学  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④建築構造力学、建築構造計画 ]

問1

(1) 図1A、図1Bに示す梁について、支点反力およびせん断力図、曲げモーメント図を示せ。

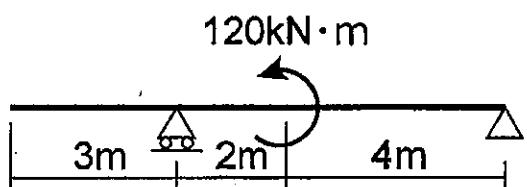


図1A 梁

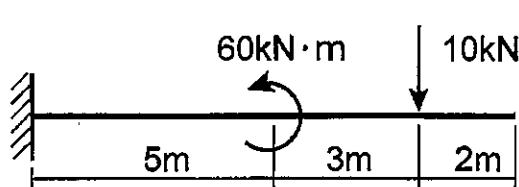


図1B 片持ち梁

(2) 図1Cに示すトラス架構について、支点反力および軸力図を示せ。

(3) 図1Dに示す骨組について、支点反力および軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。

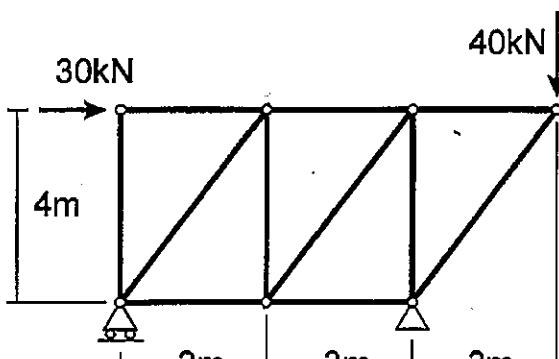


図1C トラス架構

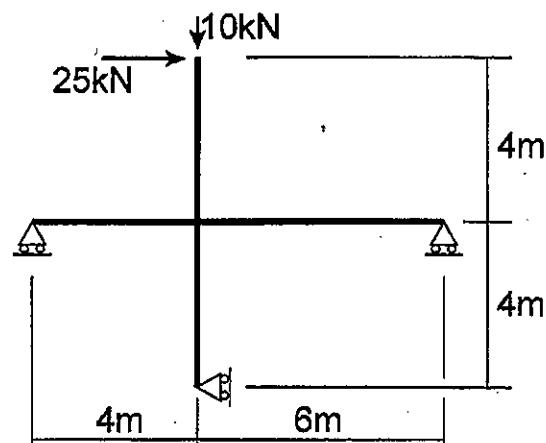


図1D 骨組

平成31年4月入学  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④建築構造力学、建築構造計画 ]

問2

図2-1 のように Y 方向に無限に長い壁がある。壁の厚さは 300mm, 材料はヤング係数 20000N/mm<sup>2</sup> の弾性材料であり、剛強な基礎に剛接されている。壁と基礎を含む断面の形状と支持条件は一様であり、図2-2 のようにモデル化できる。壁に X 方向等分布荷重 0.6kN/m<sup>2</sup> が作用している状態について、以下の間に解答せよ。せん断変形は無視してよい。

(1) 図2-2 の力学モデルにおける曲げモーメント図とせん断力図を示せ。いずれも Y 方向単位長さ当たりの値を示すこと。

(2) 図2-2 中 A 点における X 方向変位を求めよ。

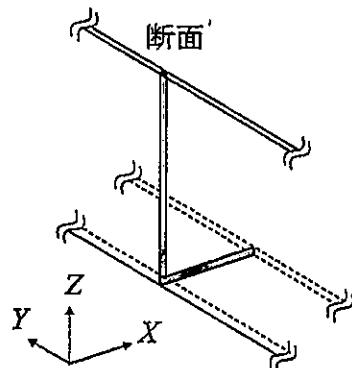


図2-1 無限に長い壁

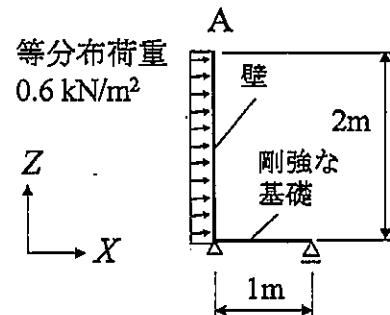


図2-2 断面の力学モデル

(次頁へつづく)

図2-1、図2-2の壁と基礎に4m間隔で剛強な控壁を剛接し、図2-3のように補強した。壁にX方向等分布荷重 $0.6\text{kN/m}^2$ が作用している状態について、以下の間に解答せよ。

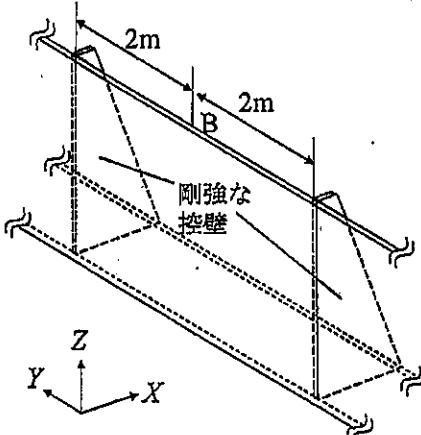
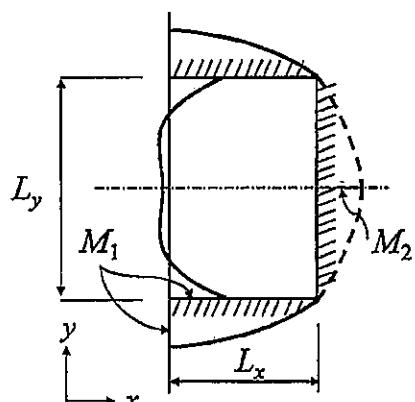


図2-3 壁で補強された壁

- (3) 3辺固定1辺自由で支持された長方形板に面外方向等分布荷重 $w$ が作用するとき、各辺の単位長さ当たりに作用する曲げモーメントおよび自由辺中央のたわみは図2-4のようになる。図2-3の控壁と基礎で囲まれた壁の辺上に作用する単位長さ当たり曲げモーメントについて、Y軸回り曲げモーメントの最大値とZ軸回り曲げモーメントの最大値を求めよ。また、図2-3中B点におけるX方向変位を求める。
- (4) 面外力を受ける独立した壁に控壁を設ける効果について説明せよ。



— x軸回り曲げモーメント  
--- y軸回り曲げモーメント

$$M_0 = wL_x^2 \quad (\text{単位長さ当たり})$$

$\delta$ ：自由辺中央のたわみ

$$\delta_0 = \frac{wL_x^4}{Et^3}$$

E: ヤング係数

t: 板の厚さ

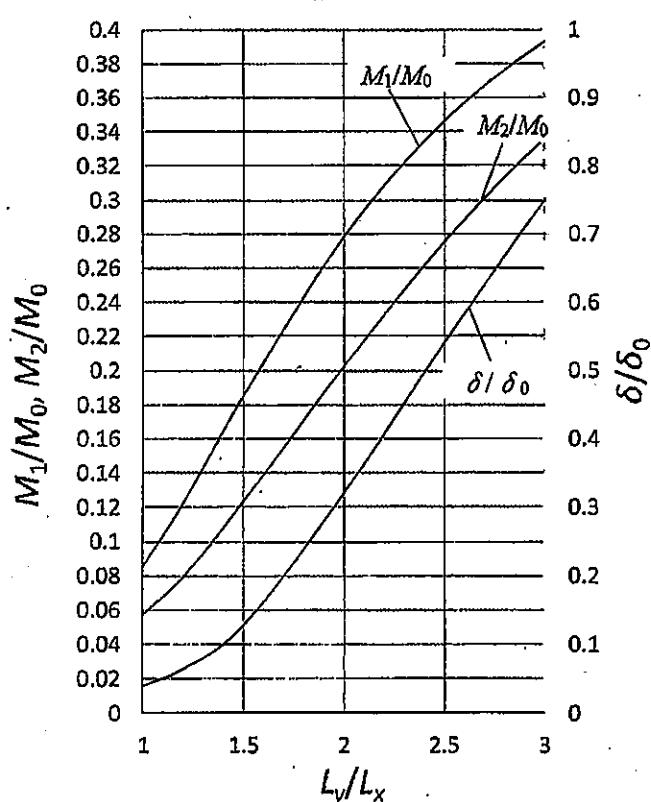


図2-4 3辺固定1辺自由の板に等分布荷重が作用するときの曲げモーメントとたわみ

平成31年4月入学  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤視覚メディア論 ]

以下は、フェミニスト映画理論家ローラ・マルヴィによる「視覚的快楽と物語映画」からの抜粋である。文章を読み、問い合わせに答えなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

(岩本憲児・齊藤綾子・武田潔編『「新」映画理論集成（1）歴史・人種・ジェンダー』齊藤綾子訳、フィルムアート社、1998年、131頁)

問い合わせ：ここで論じられている「性愛的な凝視（contemplation）の瞬間に動き<sup>アクション</sup>の流れが止まってしまう」という現象は如何なるものであるか。具体的な作品及びジャンルを挙げながら説明しなさい。

平成31年4月入学

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ⑥聴覚メディア論 ]

以下は、音楽人類学者のトマス・トゥリノによる『ミュージック・アズ・ソーシャル・ライフ』(2008年) からの一節である。

**著作権法等の配慮により割愛します**

(野澤豊一・西島千尋訳、水声社版、2015年、53頁)

この後、トゥリノは、現代の音楽のあり方について広く考察するために、音楽のあり方を4つの領域に分類することを提案している。リアルタイムで行われる音楽パフォーマンスを、(1) 参与型パフォーマンスと(2) 上演型パフォーマンス とに、また、レコード音楽を、(3) ハイファイ型音楽とスタジオアート型音楽とに分類することを提案している。

問い合わせ: 下線部の事態を、トゥリノの4つの領域の音楽それぞれに言及しつつ、具体的に記述せよ。  
ただし、感想文のような解答を避けるために、トゥリノの4つの領域の音楽それぞれに言及する際に必ず固有名詞を用いて具体例を挙げること。

平成31年4月入学

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ⑦テクストメディア論 ]

以下は、批評家大塚英志の『物語消滅論』からの抜粋である。文章を読み下記の間に答えなさい。

## 著作権法等の配慮により割愛します

(大塚英志『物語消滅論——キャラクター化する「私」、イデオロギー化する「物語」』角川書店、2004年、44~45頁)

問い合わせ：下線部（「消費」という形で物語りながらそうした欲求を拡散させていく形）は、「八十年代後半」以降、文学を越えたあらゆる分野に浸透しているが、そこからあなたが関心を持つ一つの分野（あるいは作品、コンテンツ）を取り出し、その「消費」の「形」について、まず「消費」の定義について述べたうえで、それ以前の近代文学と比較しながら、具体的に論じなさい。そして、この新しい「形」が現代において新たにはらむ「社会的」諸問題について、あなた自身の見解を述べなさい。

平成31年4月入学

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

〔分野名： ⑧身体メディア論 〕

次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

## 著作権法等の配慮により割愛します

(藤田結子『サイバーフェミニズム…サイバースペースにおける身体とアイデンティティ』(伊藤守、毛利義孝編『アフター・テレヴィジョン・スタディーズ』2014年所収)より、一部抜粋、改変)

問い合わせ：サイバーフェミニズムの2つの議論のうちどちらかの立場にたち、サイバースペースにおける身体とジェンダー、さらにジェンダー・アイデンティティについて具体的な例を挙げながら論じなさい。

(解)

平成31年4月入学

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻  
建築都市文化コース [都市文化系問題]  
横浜都市文化コース [Y-GSC]  
試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

○ 注意事項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。

「①建築史・建築芸術、建築計画」、「②都市計画、都市環境管理計画」、「③建築材料構法、建築環境工学」、「④建築構造力学、建築構造計画」は建築系の問題、「⑤視覚メディア論」、「⑥聴覚メディア論」、「⑦テクストメディア論」、「⑧身体メディア論」は都市文化系の問題である。

○ 2. 解答する問の番号を必ず記載すること。

3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。

4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

平成31年4月入学

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築芸術、建築計画、②都市計画、都市環境管理計画、  
③建築材料構法、建築環境工学、④建築構造力学、建築構造計画、  
⑤視覚メディア論、⑥聴覚メディア論、⑦テクストメディア論、  
⑧身体メディア論]

問 [ ]